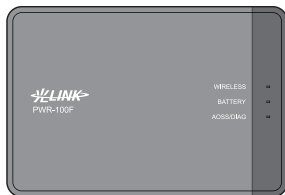
PWR-100F

取扱説明書

このたびは、PWR-100F をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社サービス取扱所にご連絡ください。

本書中のマーク説明

マーク	説明
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

厳守事項

■ID とパスワードの取り扱いについて

ユーザーID とパスワードはお客様の大切な個人情報です。入力は必ずお客様自身で行ってください。

■取扱説明書の内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に閲覧していただくことを推奨します。

当社ホームページ:

［NTT 東日本］http://web116.jp/ced/
［NTT 西日本］http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品は、「外国為替及び外国貿易法」が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外に持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

＜セキュリティに関するご注意＞

本商品は、無線 LAN の暗号化（セキュリティ）設定がされた状態で出荷されています。通常はそのままご利用いただくか、AOSS または WPS を利用して無線 LAN 機器との接続設定を行ってください。

また、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用にあたって

この装置は、クラス B 情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品を紛失・毀損した場合および解約後に返却いただけない場合は、補償金を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の譲渡や転売（オークションへの出品を含む）等の行為は禁止します。
- 電池パックに関して１個目はレンタルにて提供いたしますが、電池の劣化については保証の対象外です。２個目以降の電池は、別途販売予定の電池を購入いただく必要がございます。

【返却される場合の留意事項】
本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を返却される際には、取扱説明書をご覧のうえ、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。
また、ご利用の USIM カードや microSD カードは、確実に抜いていただきますようお願いします。

記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますのでご注意ください。また、機能向上のため画面は予告なく変更される場合があります。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
Windows Vista® は、Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system、Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system、Microsoft® Windows Vista® Business operating system および Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system の各日本語版かつ 32 ビット（x86）版または 64 ビット (x64) 版の略です。
Windows® 7 は、Windows® 7 Starter、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Professional および Windows® 7 Ultimate の各日本語版かつ 32 ビット (x86) 版または 64 ビット (x64) 版の略です。
Mac、Macintosh、iPod、iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
FOMA、mopera U は、株式会社 NTT ドコモの商標または登録商標です。
イー・モバイルおよび EMOBILE の名称、ロゴはイー・モバイル株式会社の商標または登録商標です。
フレッツ・スポットは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。
「ホットスポット」は、NTT コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
ニンテンドーDS は、任天堂の登録商標です。
「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、「PSP」は同社の商品です。

AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
® マークおよび ™ 表記については本文中に明記しません。

⚠ 警 告

設置場所

● **風呂、シャワー室への設置禁止**
風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。
漏電して、火災・感電の原因となります。

● **水のかかる場所への設置禁止**
水のかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用しないでください。
漏電して、火災・感電の原因となります。

● **本商品・電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）のそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品・電池パック・専用充電器に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。**

● **本商品や電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。**
- 直射日光の強い場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

⚠ 警　告

● **本商品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くに置かないでください。**
本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

こんなときは

● **発煙した場合**
万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● **水が装置内部に入った場合**
万一、本商品やケーブルの内部に水などが入った場合は、すぐに電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を本商品から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となります。

● **異物が装置内部に入った場合**
本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を本商品から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠ 警　告

● **専用充電器（クレードル、電源アダプタ）の取り扱い注意**
付属の専用充電器（クレードル、電源アダプタ）以外を使用したり、付属の専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
また、専用充電器（クレードル、電源アダプタ）に物を載せたり、掛けたりしないでください。加熱し、火災・感電の原因となることがあります。

● **専用充電器（クレードル、電源アダプタ）のコードが傷んだ場合**
専用充電器（クレードル、電源アダプタ）のコードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに専用充電器（クレードル、電源アダプタ）をコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

● **専用充電器（クレードル、電源アダプタ）の取り扱い注意**
専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災・感電の原因となります。
また、重い物を載せたり、過熱したりすると専用充電器（クレードル、電源アダプタ）が破損し、火災・感電の原因となります。

● **延長ケーブル**
専用充電器（クレードル、電源アダプタ）には、延長ケーブルは使わないでください。火災の原因となることがあります。

● **破損した場合**
万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を本商品から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 警　告

● **異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている場合**
本商品から異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電池パック・電源アダプタ・USB ケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

禁止事項

● **たこ足配線の禁止**
本商品の電源アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となります。

● **商用電源以外の使用禁止**
AC100 V ± 10 V（50/60 Hz）の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
差込口が 2 つ以上ある壁などのコンセントに他の電気製品の AC プラグを差し込む場合は、合計の電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。

● **本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。**

⚠ 警　告

- **分解・改造の禁止**
  本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。

- **ぬらすことの禁止**
  本商品や電池パック、専用充電器（クレードル、電源アダプタ）に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。漏電して火災・感電の原因となります。

- **ぬれた手での操作禁止**
  ぬれた手で本商品や電池パック、専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

- **ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に電源をお切りください。また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。**

⚠ 警　告

その他のご注意

- **異物を入れないための注意**
本商品やケーブルの上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな貴金属を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- **航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。**

- **本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。**
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

- **本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。**
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

- **充電中や動作中の本商品、電池パック、専用充電器（クレードル、電源アダプタ）に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。**

- **シャツやズボンなどのポケットに入れたまま使用しないでください。低温やけど、体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じる恐れがあります。**

⚠ 警　告

電池パックについて

※電池パックは､リチウムイオン電池です。

- **電池パックを取り扱うときは、次のことを守ってください。守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。**
  - 電極の（＋）と（−）を針金等の金属で接続しない。また､金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。
  - 電極の（＋）と（−）を間違えて挿入しない。
  - 分解・改造・修理をしない。
  - 種類の異なる電池パックや異なるメーカーの電池パックを使用しない。
  - 消耗しきった電池パックを入れたままにしない。
  - 火の中に入れたり、電池パックが 60 ℃以上になる状態にしないでください。
  - 電子レンジや圧力鍋などに入れない。
  - 衝撃を与えない。
  - 釘を刺したり､かなづちでたたいたり､踏みつけたりしない。
  - 他の機器に使用しない。
  - 端子に直接ハンダ付けしない。
  - 保証充電回数を超えて使用しないでください。
    （交換電池パックについては､「消耗品（電池パック）について」（P127）をご覧ください）

- **電池パックは乳幼児の手の届くところに置かないでください。**
  電池パックを誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警　告

- **電池パックの液が漏れたときは、液に触れないでください。**
  やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流して医師に相談してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

- **長時間ご使用にならない場合は、電池パックを本体から取り外してください。取り外した電池パックの保管および持ち運びの際には、次のことを守ってください。**
  - 端子をショートさせない（端子にテープ止めなどのカバーをしてください）。
  - 電池パックを 60 ℃以上にしない。

- **電池パックを濡らしたり、水などの液体の中へ入れないでください。**
  発熱・破損・発火・故障の原因となります。万一、濡れた場合は、直ちに使用を中止し、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

- **電池パックの充電温度範囲は 0 ℃～ 35 ℃です。**
  この温度範囲以外で充電すると、液漏れや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

⚠ 警　告

医用電気機器近くでの取り扱いについて

以下の内容は､｢医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する方針｣(電波環境協議会)に準じています。

- **植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。**
  電波の影響で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

- **満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性がありますので、本商品の電源を切り、使用を控えてください。**
  電波の影響で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

- **医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。**
  - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本商品を持ち込まないでください。
  - 病棟内では、本商品の電源を切り、使用しないでください。
  - ロビーなどであっても､付近に医用電気機器がある場合は、本商品の電源を切り、使用しないでください。
  - 医療機関が個々に使用禁止､持ち込み禁止などの場所を定めている場合は､その医療機関の指示に従ってください。

- **自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
  電波の影響で電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

⚠ 注　意

設置場所

- **火気のそばへの設置禁止**
  本商品や電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）を熱器具に近づけないでください。ケースや被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- **温度の高い場所への設置禁止**
  直射日光の強いところや、温度の高いところ（35 ℃以上）、発熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

- **温度の低い場所への設置禁止**
  本商品を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

- **湿度の高い場所への設置禁止**
  風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度80%以上）では設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

- **油飛びや湯気の当たる場所への設置禁止**
  調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- **不安定な場所への設置禁止**
  ぐらついた台の上や傾いた所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。
  また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注　意

- **本商品を逆さまに置かないでください。**

- **通風孔をふさぐことの禁止**
  本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  - 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - じゅうたんや布団の上に置く
  - テーブルクロスなどを掛ける
  - 毛布や布団をかぶせる

- **重ね置きの禁止**
  本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- **温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品やケーブルの内部に結露が発生し、火災・感電の原因となります。**

- **屋外の直射日光の強い場所には設置しないでください。屋外の直射日光の強い場所に設置した場合の動作保証はいたしません。**

- **塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。**

⚠注　意

禁止事項

- **乗ることの禁止**
  本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

- **高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。**
  社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

電源

- **プラグの取り扱い注意**
  電源アダプタのプラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  電源アダプタの金属部に金属などが触れると火災、感電の原因となります。

- **電源アダプタのプラグの清掃**
  電源アダプタのプラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に１回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
  清掃の際は、必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。

- **長期不在時の注意**
  長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電池パック・電源アダプタをコンセントから抜いてください。

- **機器の電源の入れ直しは、10 秒間以上おいてから行ってください。本商品が正常に動作しない場合があります。**

⚠ 注　意

その他のご注意

● **移動させるときの注意**
移動させる場合は、電源アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● **雷のときの注意**
落雷の恐れのあるときは、必ず電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。
落雷時に、火災、感電、故障の原因となることがあります。
雷が鳴りだしたら、電源アダプタに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。

STOP お願い

設置場所

- **本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。**
  - ほこりや振動が多い場所
  - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  - 特定無線局や移動通信体のある屋内
  - 盗難防止装置など 2.4 GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
  - 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

- **本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)**
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。)
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

- **本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。**

- **本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。**

- **本商品の隙間から虫などが入ると、故障の原因となることがあります。**
  厨房や台所などに設置するときは、虫などが入らないようにご注意ください。

STOP お願い

電池パックについて

- **本商品本体と付属の専用充電器（クレードル、電源アダプタ）/USB ケーブル以外での電池パックの充電はしないでください。**
- **電池パックの液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。**
- **分解・改造をしないでください。**
  電池パックの液体が飛び出し、目に入って失明の恐れや、発熱・破裂・発火の原因となります。
- **電池パックが変形、膨張した場合は使用しないでください。**
- **電池パックを使用・交換するときは、指定の電池パックを使用してください。**
  指定以外の電池パックを使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

STOP お願い

禁止事項

- 動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。本商品にパソコンなどの電子機器を非常に多く接続し、通信が集中した場合に、本商品が正常に動作できない場合がありますのでご注意ください。
- ストラップなどを持って本商品を振り回さないでください。

日頃のお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電池パック・専用充電器（クレードル、電源アダプタ）をコンセントから抜いて行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。
  ただし、コネクタ部分はよくしぼった場合でもぬれた布では、絶対にふかないでください。
  ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

通信に関する注意事項

- お客様宅内での接続環境により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取などの危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールするなどの対応をお願いいたします。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。
- 本商品を返却される際は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、本書に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

無線 LAN に関する注意事項

- 最大 54Mbps（規格値）や最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。

microSD カードに関する注意事項

- 記憶装置（microSD カード）に記録された内容は、故障や障害の内容にかかわらず、保証いたしかねます。
- すべての microSD/microSDHC カードの動作確認は行っておりません。動作確認済みの microSD/microSDHC カードは、当社ホームページにてご確認ください。

電波に関するご注意

無線 LAN 機器の電波に関するご注意

本商品を IEEE802.11b、IEEE802.11g で利用時は、2.4GHz 帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

本商品を IEEE802.11a で利用時は、5GHz 帯域の電波を使用します。5.2GHz/5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁じられています。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
  - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - 異なる階の部屋どうし

- **本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。**
- **本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。**
- **本商品を 5.2GHz/5.3GHz 帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。法令により 5.2GHz/5.3GHz 無線機器を屋外で使用することは禁止されています。**

IEEE802.11b/g		
IEEE802.11a		
J52	W52	W53

※電波法により、W52,W53は屋外使用禁止です。

W52：**使用可能なチャンネルは、36/40/44/48ch です。**
W53：**使用可能なチャンネルは、52/56/60/64ch です。**

- **本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。**
  - 本商品を分解／改造すること
- **本商品は、他社無線 LAN カード、USB 子機やパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。**
- **本商品は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。**

本商品に表示した [2.4 DS/OF 4 ▬▬▬] は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式
4	想定干渉距離	40m 以下
▬ ▬ ▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる

  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される

  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本書の裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

目次

4　インターネット接続設定 71

5　困ったときは 111

6　付録 123

はじめに

おもな特長

本商品のおもな特長は次のとおりです。

- 本体に通信モジュール（受信最大 7.2Mbps、送信最大 5.7Mbps）を内蔵、バッテリーを搭載し、持ち運び可能な無線 LAN ルーター。
- 公衆無線 LAN エリア（フレッツ・スポット、ホットスポット）では、インターネット接続を 3G 回線から公衆無線 LAN 回線に自動切替。
- 同梱のクレードルにより、有線ポート接続、充電が可能。
- 無線 LAN 機器との接続は、AOSS・WPS を利用してワンタッチで接続可能。

動作環境

本商品の動作環境は次のとおりです。

※ 2011 年 7 月時点での情報です。

対応機器

iPod touch、ゲーム機（ニンテンドーDS、PSP®「プレイステーション・ポータブル」）および無線 LAN に対応したパソコン

対応 OS

＜本体＞

Windows 7（32bit/64bit）、Vista（32bit/64bit）、XP（32bit）、Mac OS X（10.4 以降 ）

※ Windows 7 は、Starter/Home Premium/Professional/Ultimate に対応しています。

※ Windows Vista は、Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate に対応しています。

※ Windows XP は、Service Pack2 以降が必要です。

＜付属ソフトウェア（設定ユーティリティ）＞

Windows 7（32bit/64bit）、Vista（32bit/64bit）、XP（32bit）

※ Windows 7 は、Starter/Home Premium/Professional/Ultimate に対応しています。

※ Windows Vista は、Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate に対応しています。

※ Windows XP は、Service Pack2 以降が必要です。

対応ブラウザー（Web 設定、設定内容の確認）

Internet Explorer 6.0 以降、Firefox 3.5.x 以降（Windows XP 以降）、ニンテンドー DS ブラウザー、ニンテンドー DSi ブラウザー、PSP® インターネットブラウザー、Internet Explorer Mobile（Windows Mobile 6.x 以降）、Opera Mobile 9.x 以降、Safari 3.0 以降（Mac OS/iPod touch）

※ 本商品の Web 設定や設定内容の確認には、Internet Explorer 6.0 以降、Safari 3.0 以降（Mac OS）のご利用をおすすめします。ゲーム機や携帯端末に搭載されているブラウザーの場合、本商品の設定が正しく行えなかったり、本商品の設定画面の一部が正しく表示されないことがあります。

パッケージ内容

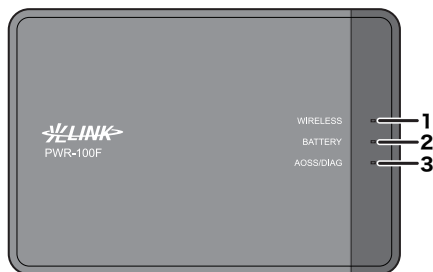
ご利用の前に、パッケージ内容がすべて揃っていることを確認してください。
セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった
場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

- 無線親機（PWR-100F）本体 .... 1 台
- クレードル .... 1 台
- 電源アダプタ .... 1 個
- 電池パック .... 1 個
- USB ケーブル（約 30cm、黒、type-A） .... 1 本
- LAN ケーブル（約 2m、黒、カテゴリー 5e） .... 1 本
- 各種端末接続ガイド .... 1 枚
- 取扱説明書（本書） .... 1 冊
- 本商品ご使用時の注意 .... 1 枚
- 無線注意ラベル（無線 LAN 機器の電波に関するご注意） .... 1 枚

ワンポイント

- NTT 西日本より提供している PWR-100F の場合、上記の構成に加えて保証書が別途付属します。（ただし再利用品の場合、保証書は付属しません。）
- 別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

各部の名称とはたらき

本体前面

1．WIRELESS ランプ

点灯（青）	：3G 回線接続時
点灯（緑）	：無線 LAN（INTERNET）接続時
点灯（赤）	：3G 回線および無線 LAN（INTERNET）圏外時、Internet 未接続時、3G スケジュール機能により 3G 回線が無効
点滅（青）	：3G 回線で通信中
点滅（緑）	：無線 LAN（INTERNET）で通信中
点灯（黄）	：スタンバイモード時
消灯	：有線 Internet 接続時

2．BATTERY ランプ

点灯（青）	：電池残量が 50% 以上 本商品の電源が ON の状態で充電が完了
点灯（緑）	：電池残量が 50 ～ 25%
点灯（赤）	：電池残量が 25 ～ 10%
点滅（赤）	：電池残量が 10% 未満
点灯（黄）	：充電中
消灯	：本商品の電源が OFF の状態で充電が完了

※ 電池残量についてはおおよその目安です。

3．AOSS/DIAG ランプ

点灯（黄）　　：セキュリティーキー交換処理に成功（AOSS/WPS 成功）/ 暗号化設定済み

2 回点滅（青）：本商品がセキュリティーキー交換処理を行える状態
（LAN 側　：AOSS/WPS 待機中）
（Internet 側：AOSS 待機中）※1

連続点滅（青）：セキュリティーキー交換処理に失敗（AOSS/WPS 失敗）

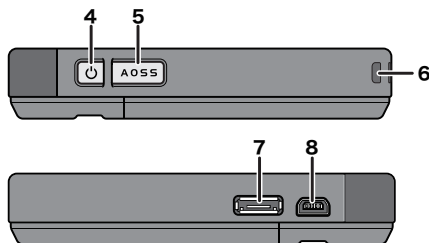
点滅（赤）　　：点滅回数により、本商品の状態を示します。

点滅 (赤) 状態	内容	状態
2 回点滅	時刻同期異常	3G スケジュール機能有効時に、NTP サーバーと時刻同期が未完了です。インターネットへ接続し、時刻の同期を行ってください。
3 回点滅※2	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラーが故障しています。
4 回点滅※2	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラーが故障しています。
5 回点滅	IP アドレス設定異常	Internet 側と LAN 側のネットワークアドレスが同じのため通信できません。本商品の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。
6 回点滅	温度異常	本商品の内部温度が高くなっています。本商品の電源を OFF にして、しばらく経ってからご使用ください。
連続点滅※3	・システム起動中 ・ファームウェア更新中 ・設定保存中 ・初期化中 ・microSD カードにアクセス中	・システムを起動しています。 ・ファームウェアを更新しています。 ・設定を保存しています。 ・設定を初期化しています。 ・microSD カードにアクセスしています。

※ 1　AOSS 待機中の機器が本商品の Internet 側に検出されると、2 回点滅（黄）に切り替わります。

※ 2　電源アダプタを本商品から取り外した後、本商品の電源を OFF にし、電池パックを取り外してください。しばらくしてから電池パックを元に戻し、再度電源を ON にしてください。再びランプが点滅している場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

※ 3　連続点滅中は、絶対に電源を OFF にしないでください。本商品が故障する恐れがあります。

本体側面

4．電源ボタン

電源OFFの状態で本商品の電源ボタンを3秒間押し続けると、電源がONになります。本商品の動作中に 3 秒間電源ボタンを押し続けると、電源が OFF になります。

5．AOSS ボタン

本商品の電源が ON の状態で、AOSS/DIAG ランプが青色に点滅するまで（約 3 秒間）ボタンを押すと、本商品がセキュリティーキー交換処理を行える状態（AOSS 動作状態）になります。

6．ストラップホール

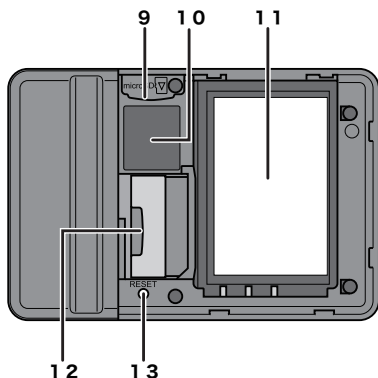
市販のストラップを取り付けることができます。

7．クレードルコネクター

付属のクレードルを接続します。

８．mini USB コネクター

付属の電源アダプタや USB ケーブルを接続します。

本体背面

９． microSD カードスロット

microSD カード（microSDHC カードを含む）を挿入します。

１０．出荷時設定情報ラベル

本商品の出荷時設定の SSID や暗号化キーなどが記載されています。

１１．電池ボックス

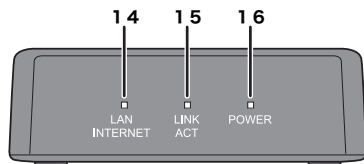
付属の電池パックをセットします。

１２．USIM カードスロット

USIM カードを挿入します。

１３．リセットスイッチ（RESET）

本商品の電源が ON の状態で、AOSS/DIAG ランプが赤色に点滅するまで（約 3 秒間）スイッチを押し続けると、本商品の設定が初期化されます。

クレードル前面

１４. LAN/INTERNET ランプ

点灯（緑）　：有線ポートが LAN ポートとして設定されている場合

消灯　：有線ポートが INTERNET ポートとして設定されている場合

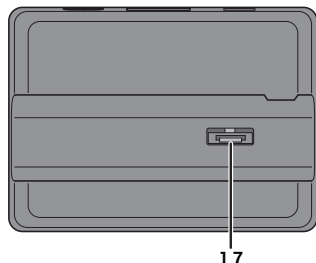
１５. LINK/ACT ランプ

点灯（緑）　：有線ポートリンク時

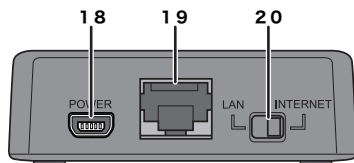
点滅（緑）　：有線ポート通信時

１６. POWER ランプ

点灯（緑）　：付属の電源アダプタ装着時

クレードル上部

１７. クレードルコネクター

本体側のクレードルコネクターを接続します。

クレードル背面

18．電源コネクター

付属の電源アダプタを接続します。

19．有線ポート

切り替えスイッチで切り替えることにより、LAN ポート、INTERNET ポートとして動作します。

20．切り替えスイッチ

有線ポートをLANポートして使用するかINTERNETポートとして使用するかを切り替えます。

2 本商品の設置

USIM カードの取り付けかた

携帯電話事業者のデータ通信（3G）をご利用になる場合

本商品に USIM カードを取り付けてご使用になる場合は、下記の確認を十分におこなってください。

・携帯電話事業者との契約内容をご確認ください。特に従量制契約の場合はご利用パケット数などによって課金されますのでご注意ください。

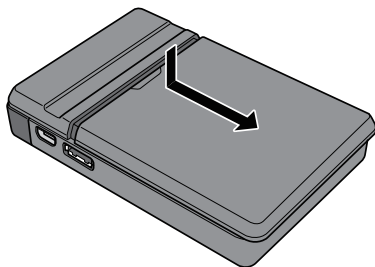
・本商品の接続先設定等が、携帯電話事業者との契約内容に沿った設定であることをご確認ください。

※ お客様のご契約内容とご利用形態（接続先 APN の設定等）に対する通信料金については、ご利用の前に携帯電話事業者のインフォメーションセンター、販売店、販売代理店にてご確認ください。

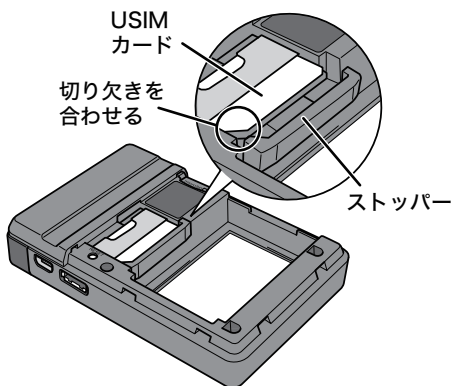
USIM カードは以下の手順で取り付けます。

お知らせ

USIM カードの取り扱いは、USIM カードに付属の取扱説明書を参照してください。

1　本商品背面のカバーを外します。

2　ストッパーを引き出してUSIMカードの端子面が下になるように挿入します。

お知らせ

ストッパー部分の切り欠きと USIM カードの切り欠きの位置を合わせて挿入してください。

3　ストッパーを元の位置に戻します。

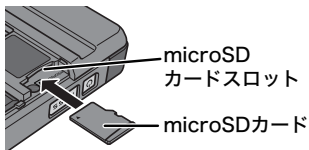
以上で USIM カードの取り付けは完了です。
続いて、本商品に microSD カードを挿入します。microSD カードをお持ちでない場合は、「電池パックの入れかた」（P43）へ進んでください。

microSD カードの取り付けかた

microSD カードは以下の手順で取り付けます。

ワンポイント

- microSD カードは USB ストレージや NAS ストレージとして使用します。
  それらの設定に関する詳細は、リファレンスガイドを参照してください。
  リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
- microSD カードお持ちでない場合は、以下の手順を省略して、「電池パックの入れかた」（P43）へ進んでください。

1 microSD カードスロットに microSD カードを挿入します。端子面を下にして、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

お知らせ

- microSD カードを取り外すときは、いったん「カチッ」と音がするまで押し込んでから取り外してください。
- AOSS/DIAGランプが赤色に連続点滅しているときは、microSDカードの取り付け / 取り外しを行わないでください。microSD カードや本商品が破損したり、microSD カード内のデータが破損する恐れがあります。

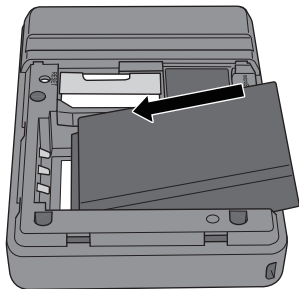
以上で microSD カードの取り付けは完了です。
続いて、電池パックを取り付けます。

電池パックの入れかた

電池パックは以下の手順で取り付けます。

お知らせ

ご購入時の状態では、電池パックは充電されておりません。本商品をご使用になる前に、「充電のしかた」（P44）を参照して電池パックを充電してください。

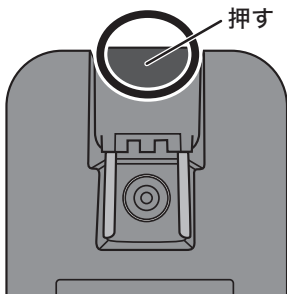
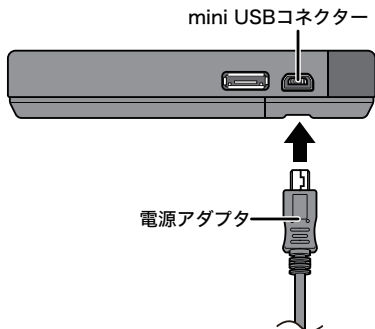
1 電池パックと本商品の端子面を合わせるようにして、電池パックをセットします。

2 本商品背面のカバーを元通りに取り付けます。

以上で電池パックの取り付けは完了です。
続いて、電池パックを充電します。

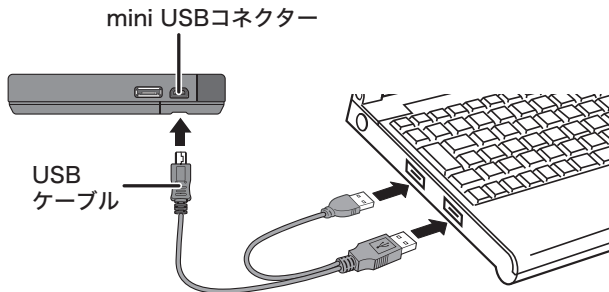
充電のしかた

電池パックの充電には、付属の電源アダプタまたは USB ケーブルを使用します。

電源アダプタで充電する場合

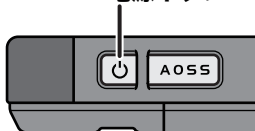
1 下図のイラストで示す部分を親指で押し、付属の電源アダプタのプラグを出します。

2 電源アダプタを本商品の mini USB コネクターとコンセントに接続します。
接続すると、充電が始まります。

充電時間はおよそ 240 分です。

USB ケーブルで充電する場合

付属の USB ケーブルを本商品の mini USB コネクターとパソコン（USB ポート 2 つ）に接続します。
接続すると、充電が始まります。

お知らせ

- USB からの給電の仕様上、必ず添付の USB ケーブルを使用し、パソコン側の USB ポート２つに接続してください。１ポートだけでは正常に充電できず、思わぬ事故につながる可能性があります。
- 充電時間はおよそ 240 分です。

電源の ON/OFF

電源の ON/OFF は、本商品の電源ボタンで行います。

本商品の電源が OFF の状態で電源ボタンを約 3 秒間押し続けると、電源が ON になります。

本商品の動作中に約 3 秒間電源ボタンを押し続けると、電源が OFF になります。

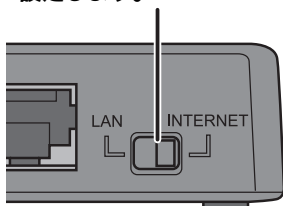
ワンポイント

出荷時設定では、本商品に無線機器が接続されていない状態が約 1 分間続くと、本商品が自動的にスタンバイ状態に移行します。スタンバイ状態ではインターネット接続などは動作しなくなりますが、本商品の電源ボタンを押すか、無線機器が本商品へ接続することによって通常状態へ復帰します。ただし、電源供給時や有線ポート接続時は、スタンバイ状態へ移行しません。詳しくは、本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、「リファレンスガイドについて」(P128) をご覧ください。

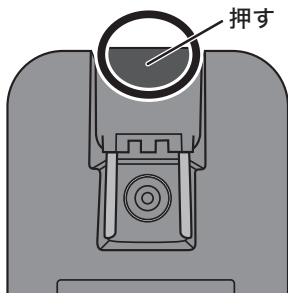
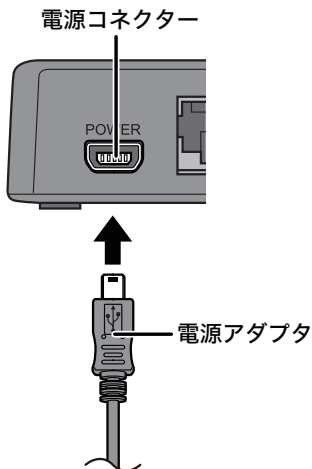
クレードルへの取り付けかた

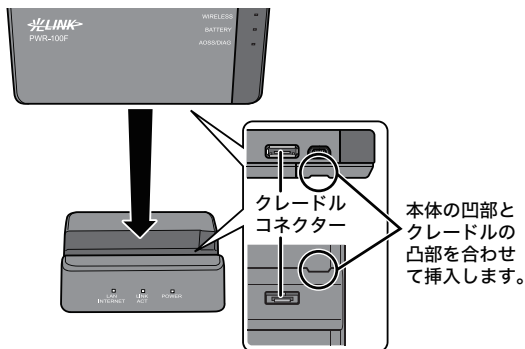
パソコンや他のネットワーク機器と本商品を LAN ケーブルでつなぐ場合は、付属のクレードルを使用します。クレードルへの取り付けは、以下の手順で行ってください。

1　クレードル背面の切り替えスイッチを LAN または INTERNET に設定します。

LANまたはINTERNETに設定します。

お知らせ

既設のひかり電話ルータまたはブロードバンドルーターの LAN 端子とクレードルを接続する場合は、スイッチを INTERNET に合わせてください。
パソコンとクレードルを接続する場合は、スイッチを LAN に合わせてください。

2 下図のイラストで示す部分を親指で押し、付属の電源アダプタのプラグを出します。

3　電源アダプタをクレードルとコンセントに接続します。

電源アダプタの接続は必須ではありませんが、電源アダプタを接続しておくと本商品をクレードルに設置した際に、充電を行うことができます。ご家庭などの電源を確保できる場所で使用する場合は、電源アダプタを接続することをお勧めします。

4 下図のように本商品をクレードルに取り付けます。

STOP お願い

- クレードルへの取り付けは、確実に行ってください。確実に取り付けられていないと、正常に動作しない場合があります。その場合は、クレードルから完全に取り外した後に、再度、確実にクレードルに取り付け直してください。
- クレードルに取り付けてご利用いただく際には、インターネット等への通信が可能となるまでに多少の時間がかかる場合があります。
  しばらくお待ちいただいてからご利用ください。

 ワンポイント

電源アダプタを接続している場合は、本商品をクレードルに設置すると、自動的に充電が始まります。充電時間はおよそ 240 分です。

以上でクレードルへの取り付けは完了です。

3 本商品との無線接続

本商品との無線接続手順について

本商品と各機器との無線接続手順については、以下の説明書を参照してください。

Windows パソコンとの無線接続

⇒ 本書の「付属ソフトウェアのインストール」(P54) 以降を参照してください。

iPod touch / ニンテンドー DS / PSP® 「プレイステーション・ポータブル」との無線接続

⇒ 別紙の各種端末接続ガイドを参照してください。

Macintosh との無線接続

⇒ 本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、「リファレンスガイドについて」(P128) をご覧ください。

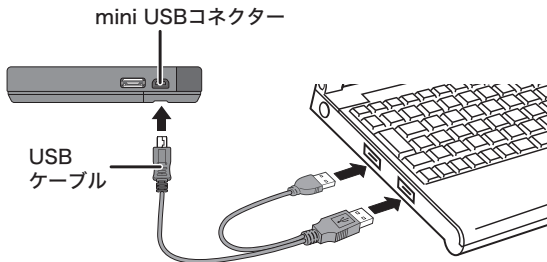
付属ソフトウェアのインストール

本商品本体には、本商品を使用するうえで便利なソフトウェアが収録されています。Windows パソコンと本商品を無線接続する前に、以下の手順でソフトをインストールしてください。

お知らせ

- ソフトは、Windows 7（32bit/64bit）/Vista（32bit/64bit）/XP（32bit）に対応しています。
- インストールは、管理者権限のあるユーザーで行ってください。それ以外のユーザーで行うと、正常にインストールできない場合があります。
- 起動中のソフトがある場合は、ソフトを終了してからインストールを行ってください。また、ウイルス対策ソフトなどのセキュリティーソフトがインストールされている場合は、必ずセキュリティーソフトを終了してからインストールを行ってください。
- 他社製無線接続ソフトがインストールされている場合は、事前に削除してください。

1　本商品の電源を ON にします。

2　付属の USB ケーブルを本商品とパソコンに接続します。

お知らせ

- 初めて本商品とパソコンを USB ケーブルで接続したときは、ドライバーのインストールメッセージが表示されることがあります。ドライバーのインストールは自動的に完了します。
- 本商品の設定画面の［管理設定］－［本体］の「USB ストレージ機能」を初期値（マニュアル・ユーティリティーインストーラー）から変更している場合は、ソフトウェアはインストールできません。

3 ［スタート］－［(マイ）コンピューター］を選択します。

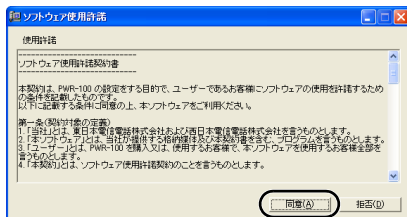
4 ［PWR-100 専用ランチャー］（または［リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。

5 ［Launcher］をダブルクリックします。

お知らせ

Windows 7/Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることがあります。その場合は、「PWR-100 専用ランチャーを開く」をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックしてください。

6　［ソフトのインストール］をクリックします。

7　「ソフトウェア使用許諾契約」画面が表示されたら、内容を確認し、同意する場合は［同意］をクリックします。

お知らせ

インストールを行うには、ソフトウェア使用許諾契約に同意する必要があります。

8 「無線子機設定ユーティリティ」および「無線親機設定ユーティリティ」の［インストール開始］をクリックします。

お知らせ

以降の説明では、「無線子機設定ユーティリティ」および「無線親機設定ユーティリティ」を使用しますので、両方ともインストールしてください。

9 以降は画面の指示に従ってインストールを行います。

以上でソフトウェアのインストールは完了です。

パソコンとの無線接続

ここでは例として、AOSS/WPS（プッシュボタン式）を使って、本商品と Windows パソコンを無線接続する手順を説明します。設定方法は Windows のバージョンによって異なります。

ワンポイント

AOSS/WPS（プッシュボタン式）以外の接続方法、および Macintosh との接続方法については、リファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。

Windows 7/Vista の場合

Windows 7/Vista パソコンで AOSS/WPS（プッシュボタン式）を使って本商品に接続する場合は、以下の手順に従ってください。

ワンポイント

AOSS/WPS（プッシュボタン式）設定は、パソコンと本商品を 1 対 1 で設定するため、設定中に別の機器を AOSS/WPS（プッシュボタン式）接続することはできません。本商品 1 台に対して複数の機器を接続するときは、AOSS/WPS（プッシュボタン式）接続が完了してから別の機器を接続してください。

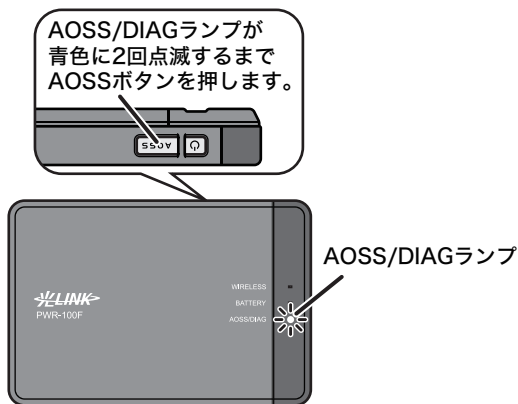
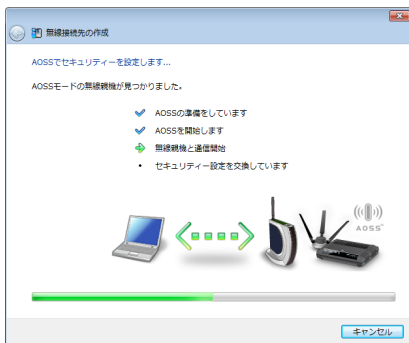
1　［スタート］－［(すべての) プログラム］－［NTT］－［FT-STC/U-B 設定ユーティリティ］を選択します。

2 以下の画面が表示されたら、「接続先の作成」をクリックします。

3 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。

4　画面に表示されている自動セキュリティー設定ボタン［WPS AOSS］をクリックします。

5　以下の画面が表示されたら、本商品の AOSS ボタンを AOSS/DIAG ランプが 2 回青色点滅するまで押し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。

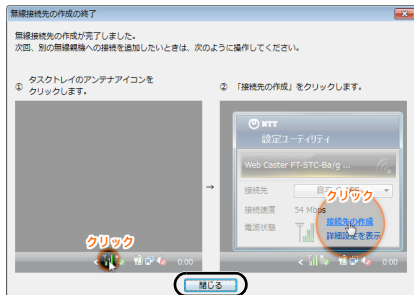
※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。本商品と AOSS ボタンの位置が異なりますので、あらかじめ位置をご確認ください。

6 自動的に本商品が検出され、接続されます。

※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。

7 接続が完了するまで待ちます。

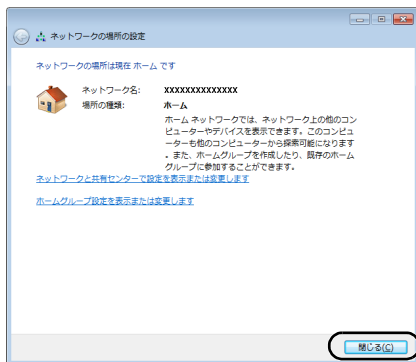
※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。

8 「AOSS で接続が完了しました」または「WPS プッシュボタン式で接続が完了しました」と表示されたら、接続先の名前を確認し、［保存して閉じる］をクリックします。

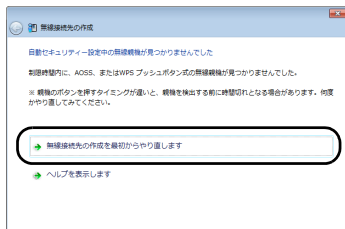
接続先名は、任意の名称を設定することができます。

9 「無線接続先の作成が完了しました」と表示されたら、[閉じる]をクリックします。

10 「ネットワークの場所の設定」という画面が表示された場合は、ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。
（ここでは例として、「ホームネットワーク」をクリックします）

11 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックします。

12 以下の画面が表示されたら、［閉じる］をクリックします。

以上で本商品との接続は完了です。

ワンポイント

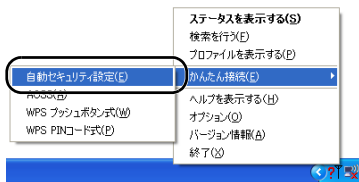
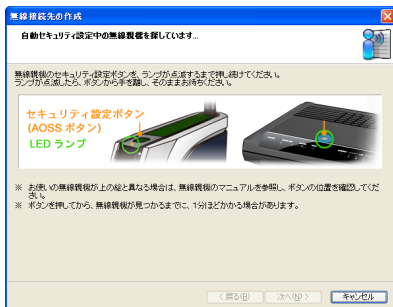
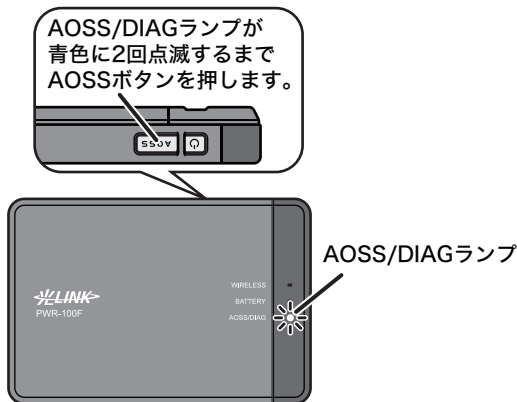
本商品との接続に失敗した場合、本商品の AOSS/DIAG ランプが約 30 分間青色に連続点滅し、以下のような画面が表示されます。この場合、「無線接続先の作成を最初からやり直します」をクリックして、もう一度手順４（P60）以降の操作を行ってください。

※ 画面は一例です。

Windows XP の場合

Windows XP パソコンで AOSS/WPS（プッシュボタン式）を使って本商品に接続する場合は、以下の手順に従ってください。

ワンポイント

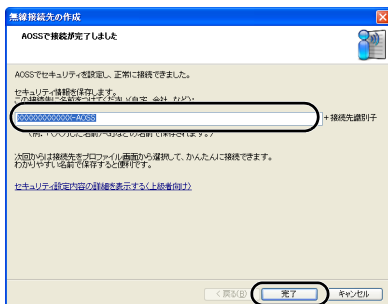
AOSS/WPS（プッシュボタン式）設定は、パソコンと本商品を 1 対 1 で設定するため、設定中に別の機器を AOSS/WPS（プッシュボタン式）接続することはできません。本商品 1 台に対して複数の機器を接続するときは、AOSS/WPS（プッシュボタン式）接続が完了してから別の機器を接続してください。

1 タスクトレイの ?Ｔ アイコンを右クリックし、「かんたん接続」－「自動セキュリティ設定」をクリックします。

2 以下の画面が表示されたら、本商品の AOSS ボタンを AOSS/DIAG ランプが 2 回青色点滅するまで押し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。

※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。本商品と AOSS ボタンの位置が異なりますので、あらかじめ位置をご確認ください。

3　自動的に本商品が検出され、接続されます。

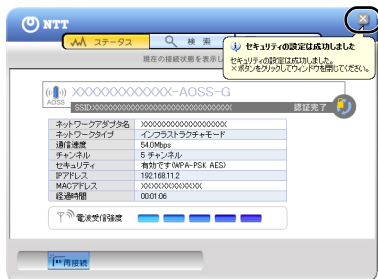
※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。

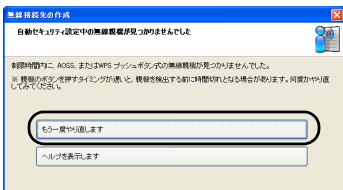
4　接続が完了するまで待ちます。

※ 画面上の製品イメージは、例として記載しています。

5 「AOSS で接続が完了しました」または「WPS プッシュボタン式で接続が完了しました」と表示されたら、接続先の名前を確認し、［完了］をクリックします。

ワンポイント

接続先名は、任意の名称を設定することができます。

6 「セキュリティの設定は成功しました」と表示されたら、［×］をクリックして画面を閉じます。

ワンポイント

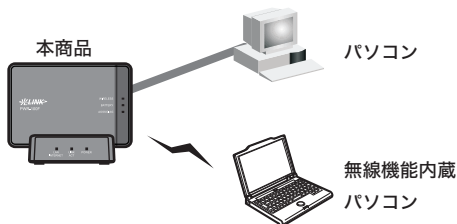
本商品との接続に失敗した場合、本商品の AOSS/DIAG ランプが約 30 分間青色に連続点滅し、以下のような画面が表示されます。この場合、「もう一度やり直します」をクリックして、もう一度手順２（P67）以降の操作を行ってください。

※ 画面は一例です。

以上で本商品との接続は完了です。

インターネット接続設定

設定画面を表示する

本商品の設定画面は、Windows パソコンから以下の手順で表示できます。

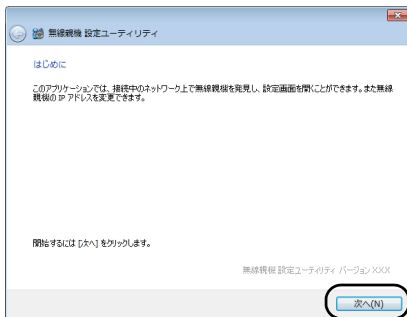
＜接続構成例＞

お知らせ

- 以降の手順は、Windows パソコンをお使いの場合の手順です。Macintosh やゲーム機から本商品の設定画面にアクセスする場合は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
- Windows パソコンをお使いの場合は、以下の手順を行う前に無線親機設定ユーティリティがインストールされている必要があります。無線親機設定ユーティリティのインストール方法は、「付属ソフトウェアのインストール」（P54）を参照してください。
- 無線親機設定ユーティリティの代わりに、ブラウザーのアドレス欄に本商品の LAN 側 IP アドレスを入力して、設定画面を表示することも可能です。
  本商品の LAN 側 IP アドレスの出荷時設定値は「192.168.11.1」です。LAN 側 IP アドレスを任意の値に変更した場合は、変更後の値を入力してください。

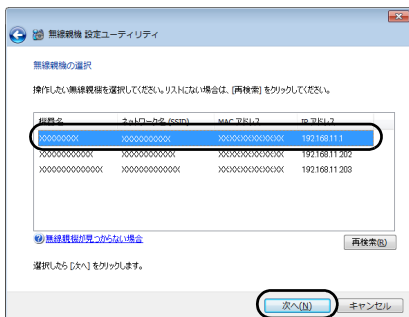
1　本商品と設定用パソコンを無線または有線で接続します。

- 無線で接続する場合は、「パソコンとの無線接続」（P58）に記載の手順で接続してください。
- 有線で接続する場合は、「クレードルへの取り付けかた」（P48）に記載の手順で本商品をクレードルに取り付けてください。また、クレードル背面の切り替えスイッチは、「LAN」に設定してください。

2　［スタート］－［（すべての）プログラム］－［NTT］－［無線親機設定ユーティリティ］を選択して、無線親機設定ユーティリティを起動します。

3　以下の画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

ワンポイント

パソコンに複数のネットワークアダプターが搭載されている場合、「2つ以上のネットワーク接続がつながっています」というメッセージが表示されます。その場合は、使用していないネットワークアダプターを取り外すか無効にしてから［再実行］をクリックしてください。

4 以下の画面が表示されたら、本商品を選択して、[次へ] をクリックします。

ワンポイント

本商品の SSID の出荷時設定値は、「出荷時設定情報ラベル」（P35）をご確認ください。

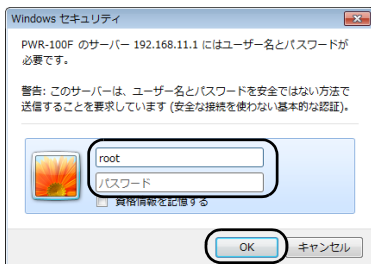
5 [設定画面を開く] をクリックします。

ワンポイント

本商品とパソコンの IP セグメントが異なる場合は、以下の画面が表示されます。その場合は、[このパソコンの IP アドレスを設定する] → [推奨設定（DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得する)] の順にクリックしてください。しばらくすると、パソコンに新しい IP アドレスが設定され、手順５の画面が表示されます。

※ 本商品には ROUTER ランプはありません。

6 画面右上の「ログイン」をクリックします。

7 ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードに本商品に設定したパスワードを入力して［OK］をクリックします。

ワンポイント

- 本商品は、出荷時はパスワードが設定されていません。
- 設定したパスワードを忘れてしまった場合は、リセットスイッチ(P35)を押して、設定を初期化してください。その際、パスワード以外の値も出荷時設定に戻りますのでご注意ください。

8　設定画面が表示されます。

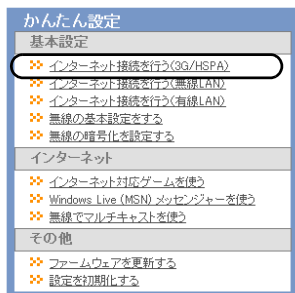
設定画面が表示されたら、インターネット接続設定を行います。接続設定は、ご利用のサービスによって異なります。それぞれ以下のページを参照して設定を行ってください。

- ・各社の 3G 回線に接続する場合（P77）
- ・NTT 東日本または NTT 西日本のフレッツ・スポットに接続する場合（P82）
- ・NTT コミュニケーションズのホットスポットに接続する場合（P86）
- ・ご家庭にて既設ルーター等と接続する場合（P89）

3G 回線に接続する

3G 回線への接続設定は、以下の手順で行います。
ここでは、主にイー・モバイルの 3G 回線に接続する場合を例に説明します。

1 「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

2 設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（3G/HSPA）」をクリックします。

3　「Internet 接続に 3G/HSPA を利用する」にチェックマークがついていることを確認し、キャリア選択で「イー・モバイル」を選択します。

4　接続方式、APN（接続先）、ユーザー名、パスワード、PIN を必要に応じて設定して、［次へ］をクリックします。

【任意の接続先情報を登録する場合】

手順３のキャリア選択で「その他　携帯事業者」を選択した場合は、以下の手順で接続先情報を２件まで登録できます。

① 手順４の接続方式で「設定１」または「設定２」を選択し、APN（接続先）、ユーザー名、パスワード、PIN を必要に応じて設定して、［次へ］をクリックします。

② 手順５の設定画面が表示された後は、設定内容を確認し、［設定完了］をクリックして接続先情報を登録します。
一度登録が完了すると、入力された接続先情報は本商品に保持され、次回以降、接続方式で「設定１」または「設定２」を選択すると自動的に接続先情報が表示されます。

※ 複数の接続先情報を登録する必要がある場合は、一度登録した接続方式と異なる接続方式（「設定１」または「設定２」）を選択し、上記手順を再度実行することで２件目の登録が可能となります。
※ 複数の接続先情報を登録した場合、最後に登録した接続先情報が選択されますので、変更する必要がある場合は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドの「APN（接続先）を切り替える」を参照し、設定を行ってください。
リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
※ 接続先情報はご契約の通信キャリアまたはプロバイダからの内容に従ってください。

お知らせ

- 設定の詳細は、各通信キャリアまたは各プロバイダにご確認ください。NTT docomo の mopera U などの一部の APN（接続先）においては、ユーザー名やパスワードの指定が不要な場合があります。ご契約の通信キャリアまたはプロバイダから特に指定がない場合は、空欄に設定してご使用ください。
- 手順４の画面左下にある拡張設定の「表示する」にチェックマークを付けると、認証方式や DNS サーバーアドレス、MTU 値の設定欄が表示されます。ご契約の通信キャリアまたはプロバイダから指定されている場合は、ここで設定を行ってください。
- 3G スケジュール機能を設定すると、あらかじめ登録した時間帯のみ 3G 回線へ接続します。設定方法は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
- 3G スケジュール機能は、NTP（ネットワーク・タイム・プロトコル）による時刻同期と連動しており、ご契約のプランによっては課金が発生する場合がありますのでご注意ください。
- PIN コードの設定をしている USIM カードをお使いの場合は、PIN コードの入力が必要です。

5　設定内容を確認し、［設定完了］をクリックします。

ワンポイント

- 本設定を3G回線のエリア内で行っている場合は、[接続テストを行う]をクリックすると、接続テストを行うことができます。
- 接続テストに失敗した場合、以下のような画面が表示されます。この場合は、［再試行］をクリックして、改めて接続テストを行ってください。再度、接続テストに失敗した場合は、［設定完了］をクリックし、各携帯電話事業者またはプロバイダから指定された内容をご確認のうえ、手順２以降を行ってください。

お知らせ

本商品の設定変更や設定内容の確認には、Internet Explorer 6.0 以降、Firefox 3.5.x 以降（Windows XP 以降）、Safari 3.0 以降（Mac OS）のご利用をおすすめします。ゲーム機や携帯端末に搭載されているブラウザーの場合、本商品の設定が正しく行えなかったり、本商品の設定画面の一部が正しく表示されないことがあります。

以上で設定は完了です。

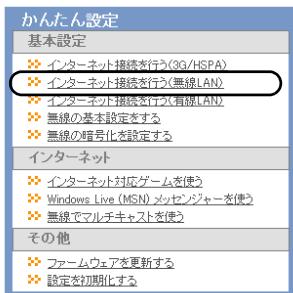
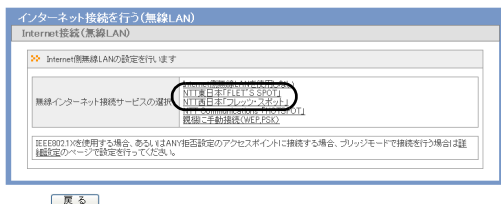
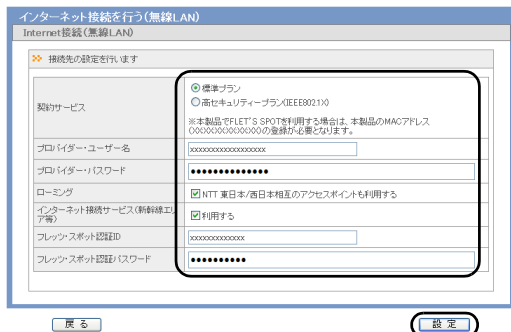
フレッツ・スポットに接続する

NTT 東日本または NTT 西日本のフレッツ・スポットへの接続設定は、以下の手順で行います。

お知らせ

フレッツ・スポットをご契約の際、フレッツ・スポットに接続する機器の MAC アドレスを申請する必要があります。申請に必要な MAC アドレスは、本商品の出荷時設定情報ラベル（P35）、または個装箱側面に貼られているシールに記載の MAC アドレスとなります。

1　「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

2　設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（無線LAN）」をクリックします。

3 NTT 東日本「FLET'S SPOT」または NTT 西日本「フレッツ・スポット」をクリックします。

4 ご契約サービスの種類、プロバイダー・ユーザー名、プロバイダー・パスワード、ローミング設定などを行います。
新幹線エリア等で使用する場合は、上記に加えて、インターネット接続サービス（新幹線エリア等）を「利用する」に設定し、フレッツ・スポット認証 ID およびフレッツ・スポット認証パスワードを入力します。
設定内容の入力が完了したら、［設定］をクリックします。

お知らせ

- フレッツ・スポットご契約時に指定された内容を設定してください。
- 手順３（P83）にて「NTT 西日本「フレッツ・スポット」」を選択した際に、「インターネット接続サービス（新幹線エリア等）」のチェックボックスが表示されますが、2011 年 7 月現在はご利用になれません。

5　設定内容を確認し、［設定完了］をクリックします。

インターネット接続を行う(無線LAN)

Internet接続(無線LAN)

接続先のテストをします

インターネット接続サービス	NTT東日本「FLET'S SPOT」
契約サービス	標準プラン
プロバイダー・ユーザー名	xxxxxxxxxxxxxxxxxx
プロバイダー・パスワード	********
ローミング	NTT 東日本/西日本相互のアクセスポイントも利用する
インターネット接続サービス（新幹線エリア等）	利用する
フレッツ・スポット認証ID	xxxxxxxxxxxxx
フレッツ・スポット認証パスワード	********

注意事項

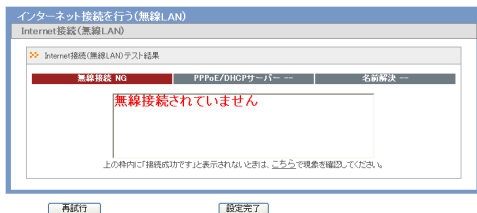
公衆無線LANサービスの契約が定額制以外の場合は、通信パケット量や通信時間に応じて非常に高額な金額が発生します。また定額制契約においても、接続先によっては定額対象外として金額が発生します。

- 公衆無線LANサービスのプラン・コースの契約が、必ず定額制のみの契約である事を確認の上ご利用ください。
- 公衆無線LANサービスのプラン・コースの契約内容の確認と本機器への設定内容の確認を必ず行ってください。

定額制以外の契約でご利用の際、高額な通信使用料を請求されたとしても、弊社としては一切の責任を負いかねます。細心の注意を払ってご利用ください。

戻る　設定完了　接続テストを行う

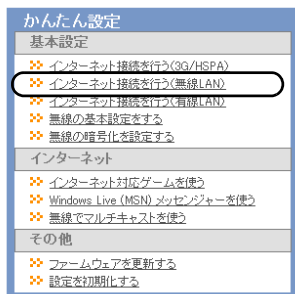
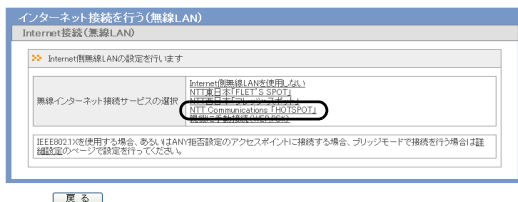
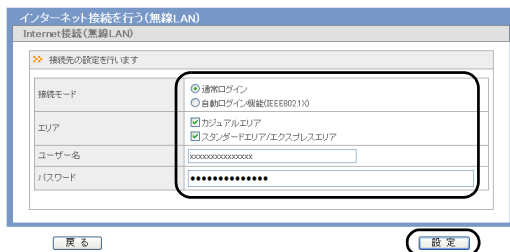
ワンポイント

- 本設定をフレッツ・スポットのサービスエリア内で行っている場合は、［接続テストを行う］をクリックすると、接続テストを行うことができます。
- 接続テストに失敗した場合、以下のような画面が表示されます。この場合は、［再試行］をクリックして、改めて接続テストを行ってください。再度、接続テストに失敗した場合は、［設定完了］をクリックし、フレッツ・スポットのご契約時に指定された内容をご確認のうえ、手順２以降を行ってください。

以上で設定は完了です。

ホットスポットに接続する

NTT コミュニケーションズのホットスポットへの接続設定は、以下の手順で行います。

1　「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

2　設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（無線LAN)」をクリックします。

3 NTT Communications「HOTSPOT」をクリックします。

4 ご契約の接続モード、エリア、ユーザー名・パスワード設定を行い、［設定］をクリックします。

お知らせ

- ホットスポットご契約時に指定された内容を設定してください。指定された内容と違った設定をすると、思わぬ課金が発し、料金が高額になる可能性があります。
- 本商品は自動接続（ログイン）機能を搭載しております。そのため、お客さまのご契約コースや利用環境によっては、思わぬ課金が発生して料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

5 設定内容を確認し、［設定完了］をクリックします。

ワンポイント

- 本設定をホットスポットのサービスエリア内で行っている場合は、［接続テストを行う］をクリックすると、接続テストを行うことができます。
- 接続テストに失敗した場合、以下のような画面が表示されます。この場合は、［再試行］をクリックして、改めて接続テストを行ってください。再度、接続テストに失敗した場合は、［設定完了］をクリックし、ホットスポットのご契約時に指定された内容をご確認のうえ、手順２以降を行ってください。

以上で設定は完了です。

ご家庭にて既設のルーター等と接続する場合

すでに設置済みのひかり電話ルータまたはブロードバンドルーター等に接続する方法として、以下の４パターンがあります。

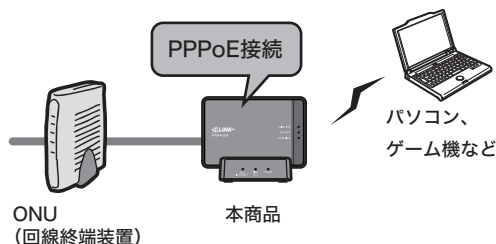
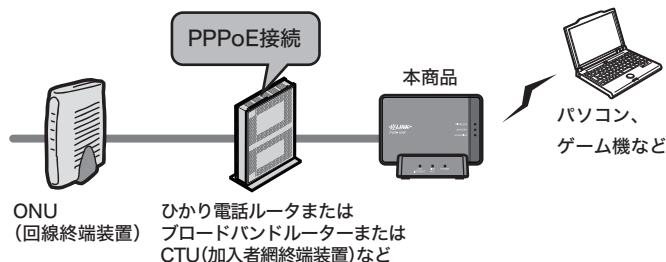
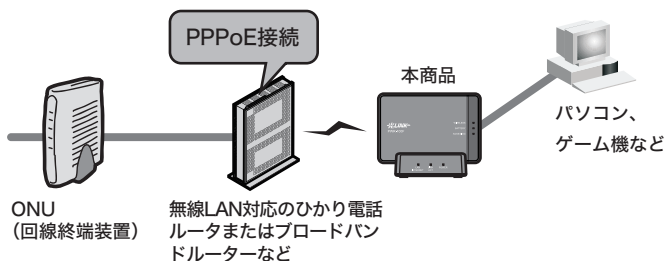
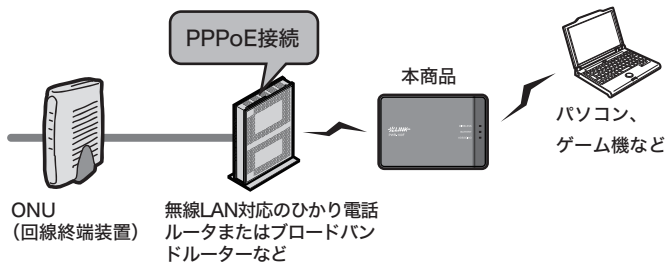
＜パターン１＞

＜パターン２＞

＜パターン3＞

PPPoE接続
本商品
パソコン、
ゲーム機など
ONU
（回線終端装置）
無線LAN対応のひかり電話
ルータまたはブロードバン
ドルーターなど

＜パターン4＞

PPPoE接続
本商品
パソコン、
ゲーム機など
ONU
（回線終端装置）
無線LAN対応のひかり電話
ルータまたはブロードバン
ドルーターなど

【パターン１の設定方法について】

1 「クレードルへの取り付けかた」（P48）を参照して、クレードルを設置し、本商品をクレードルに差し込みます。

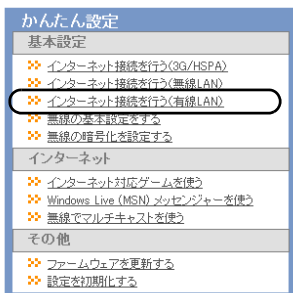
お知らせ

クレードル背面の切り替えスイッチは、「INTERNET」に設定してください。

2 クレードル背面の有線ポートとONU（回線終端装置）のLANポートを LAN ケーブルで接続します。

3 「パソコンとの無線接続」（P58）を参照して、パソコンを本商品に無線接続します。

4 「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

5　設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（有線LAN)」をクリックします。

6　以下の画面が表示されたら、画面が切り替わるまでしばらく待ちます。

7 以下の画面が表示されたら、プロバイダーの資料（プロバイダー登録通知書など）にしたがって、各項目を入力し、［進む］をクリックします。

インターネット接続の再設定を行う
回線およびプロバイダー情報の設定(フレッツ)
フレッツ回線の接続設定を入力してください。

回線の設定	◉ Bフレッツ ○ フレッツ 光ネクスト
接続先ユーザー名	xxxxxxxxx @ xxx.xxx.xxx.xxx
接続先パスワード	●●●●●●●●● ●●●●●●●●● ← パスワード確認欄（確認のため同じパスワードを入力）
DNS(ネーム)サーバーアドレス ※プロバイダーより指定がある場合のみ	プライマリー： セカンダリー：
フレッツ・スクウェア接続 ※フレッツ回線をお使いの場合のみ	使用しない
IPマルチキャスト/IP電話サービス ※フレッツIPv6サービスをお使いの場合のみ	利用する (現在の設定：利用する) ※IPv6に対応していない回線でこの機能を使用すると、セキュリティーを損なう危険性があります。必要のない場合は「利用しない」をご選択下さい。

フレッツ以外でPPPoE接続設定を行う場合は「こちら」をクリックしてください。
※もう一度、確認したい場合は「こちら」をクリックしてください。

戻る　　進 む

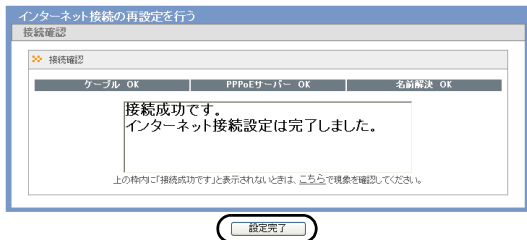
8 本商品が接続設定を確認しますので、画面が切り替わるまでしばらく待ちます。

インターネット接続の再設定を行う
接続確認
接続確認

ケーブル	PPPoEサーバー --	名前解決 --

確認中です...

戻 る

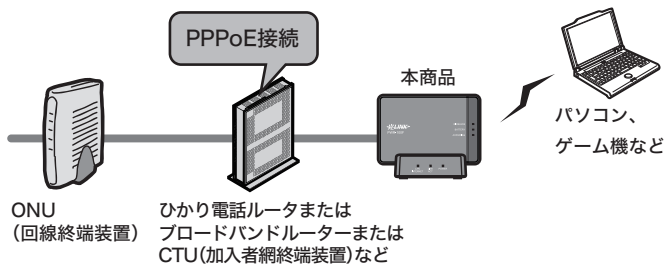
9　「接続成功です」という画面が表示されたら、[設定完了]をクリックします。

ワンポイント

「接続成功です」と表示されない場合は、クレードル背面のスイッチが「INTERNET」になっているか、クレードル背面の有線ポートと ONU（回線終端装置）等の機器の LAN ポートが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
以上を確認しても「接続成功です」と表示されない場合は、画面に表示される指示にしたがってください。

お知らせ

本商品には、PPPoE パススルー機能がありません。そのため、フレッツ接続ツールを利用したインターネット接続はできません。

以上で設定は完了です。

【パターン２の設定方法について】

1　「クレードルへの取り付けかた」（P48）を参照して、クレードルを設置し、本商品をクレードルに差し込みます。

お知らせ

クレードル背面の切り替えスイッチは、「INTERNET」に設定してください。

2　クレードル背面の有線ポートとひかり電話ルータ等の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。

3　「パソコンとの無線接続」（P58）を参照して、パソコンを本商品に無線接続します。

4　Internet Explorer などの Web ブラウザーを起動し、ホームページが表示されることを確認します。

ワンポイント

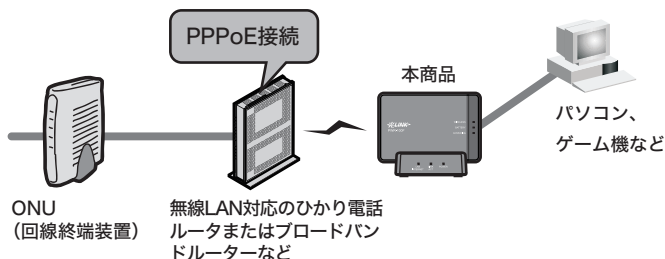
ホームページが表示されない場合は、クレードル背面のスイッチが「INTERNET」になっているか、クレードル背面の有線ポートとひかり電話ルータ等の機器の LAN ポートが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
以上を確認してもホームページが表示されない場合は、本商品とパソコンの無線接続が完了していることを確認してください。

お知らせ

本商品には、PPPoE パススルー機能がありません。そのため、フレッツ接続ツールを利用したインターネット接続はできません。

5　「接続パターン２の場合（Windows 環境での設定例）」（P104）または 「接続パターン２の場合（Macintosh 環境での設定例）」（P107）を参照して、本商品をブリッジモードに切り替えます。

以上で設定は完了です。

【パターン３の設定方法について】

1 「クレードルへの取り付けかた」(P48) を参照して、クレードルを設置し、本商品をクレードルに差し込みます。

 お知らせ

クレードル背面の切り替えスイッチは、「LAN」に設定してください。

2 クレードル背面の有線ポートとパソコンの LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。

3 「設定画面を表示する」(P71) を参照して、本商品の設定画面を表示します。

4　設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（無線LAN)」をクリックします。

5　「親機に手動接続（WEP,PSK)」をクリックします。

6 検索された無線親機を選択し、無線親機に設定されている暗号化キーを入力して［設定完了］をクリックします。

ワンポイント

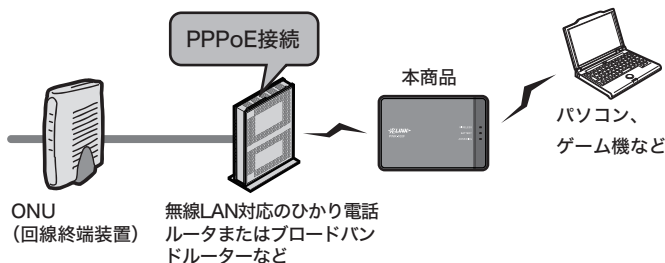
- 接続先の無線親機の SSID が表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。それでも SSID が表示されない場合は、接続先の無線親機の SSID が隠蔽されていないかを確認してください。
- [接続テストを行う] をクリックすると、接続テストを行うことができます。
- 接続テストに失敗した場合、以下のような画面が表示されます。この場合は、[再検索] をクリックして手順6へ戻り、SSID と暗号化キーを再度入力して接続テストを行ってください。

お知らせ

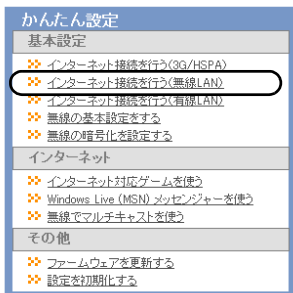
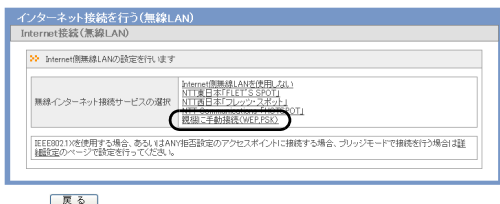
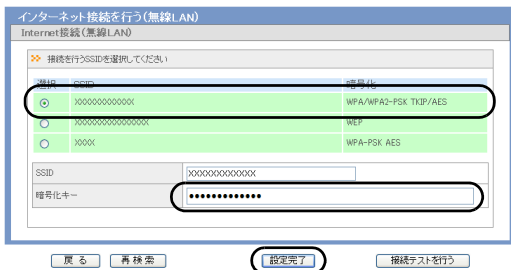
本商品には、PPPoE パススルー機能がありません。そのため、フレッツ接続ツールを利用したインターネット接続はできません。

7 「接続パターン３、４の場合（Windows 環境での設定例）」（P108）または「接続パターン３、４の場合（Macintosh 環境での設定例）」（P110）を参照して、本商品をブリッジモードに切り替えます。

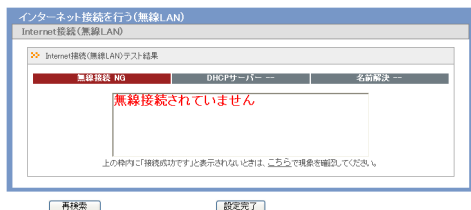
以上で設定は完了です。

【パターン４の設定方法について】

1 「パソコンとの無線接続」（P58）を参照して、本商品とパソコンを無線接続します。

2 「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

3 設定画面が表示されたら、「インターネット接続を行う（無線LAN）」をクリックします。

4 「親機に手動接続（WEP,PSK)」をクリックします。

5 検索された無線親機を選択し、無線親機に設定されている暗号化キーを入力して［設定完了］をクリックします

ワンポイント

- 接続先の無線親機の SSID が表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。それでも SSID が表示されない場合は、接続先の無線親機の SSID が隠蔽されていないかを確認してください。
- [接続テストを行う] をクリックすると、接続テストを行うことができます。
- 接続テストに失敗した場合、以下のような画面が表示されます。この場合は、[再検索] をクリックして手順５へ戻り、SSID と暗号化キーを再度入力して接続テストを行ってください。

再検索　設定完了

お知らせ

本商品には、PPPoE パススルー機能がありません。そのため、フレッツ接続ツールを利用したインターネット接続はできません。

6　「接続パターン３、４の場合（Windows 環境での設定例）」（P108）または「接続パターン３、４の場合（Macintosh 環境での設定例）」（P110）を参照して、本商品をブリッジモードに切り替えます。

以上で設定は完了です。

ブリッジモードへの切り替え

本商品をブリッジモードへ切り替える場合は、以下の手順で行います。設定方法は、本商品とご家庭のルーターがどのように接続されているかで異なります。

お知らせ

- ブリッジモードで動作中は、本商品の以下の機能が無効になりますのでご注意ください。
  本商品 TOP 画面の「かんたん設定」での以下の機能
  「インターネット接続を行う（有線 LAN）」を使った設定、
  「インターネット接続を行う（3G/HSPA）」を使った接続テスト、
  「インターネット接続を行う（無線）」を使った接続テスト、
  PPPoE 機能、ダイナミック DNS 機能、DHCP サーバー /DHCP リース機能、DNS リレー機能、アドレス変換機能、ファイアウォール機能、IP フィルター機能、VPN パススルー機能、ポート変換機能、DMZ 機能、UPnP 機能
- 3G 回線に接続している場合や、フレッツ・スポットやホットスポットなどの公衆無線 LAN 回線に接続している場合は、本商品は常にルーターモードとして動作します。ブリッジモードへは切り替えられません。

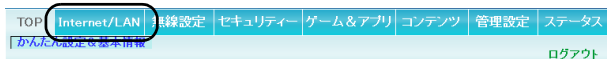
接続パターン２の場合（Windows 環境での設定例）

接続パターン２（P95）の場合は、以下の手順で設定します。設定が完了すると、本商品はブリッジモードで動作します。また、本商品をクレードルから取り外すと本商品の接続先に応じた動作モード（※）に切り替わります。

※ 接続先が3G回線や公衆無線LAN回線の場合はルーターモードに、接続先がご家庭の無線 LAN ルーターの場合は、本商品設定画面の［Internet/LAN］－［Internet（無線 LAN）］の接続モードで設定した動作モードに切り替わります。

※ 動作モードが切り替わった際、一部の機器では IP アドレスが取得できないことがあります。その場合は、機器を再起動するなどのネットワーク再設定を行ってください。

1 「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

2 設定画面で［Internet/LAN］をクリックします。

3 ［Internet（有線ポート）］をクリックします。

4　接続モードで「ブリッジモード（LAN 側 IP アドレスを DHCP で取得）」を選択して［設定］をクリックします。

有線ポート	Internet側ポートとして利用
接続モード	ルーターモード ルーターモード ブリッジモード(LAN側IPアドレスをDHCPで取得) ブリッジモード(LAN側IPアドレス変更しない)
IPアドレス取得方法	○ PPPoEクライアント機能を使用する ○ 手動設定 IPアドレス サブネットマスク 255.255.255.0

※PPPoE接続先の設定はInternet/LAN設定 － PPPoE設定で行ってください

[拡張設定]

デフォルトゲートウェイ	
DNS(ネーム)サーバーアドレス	プライマリー: セカンダリー:
Internet側MACアドレス	◉ デフォルトのMACアドレスを使用 ○ 手動設定
Internet側MTU値	1500 バイト

［設定］

5　「接続モードをブリッジモードに設定します」という画面が表示されたら、［設定］をクリックします。

以上で設定は完了です。

お知らせ

設定後、パソコンやゲーム機などがインターネットに接続できない場合は、各機器を再起動するなどのネットワーク再設定を行ってください。

接続パターン２の場合（Macintosh 環境での設定例）

Macintosh 環境から本商品をブリッジモードに切り替える場合は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。

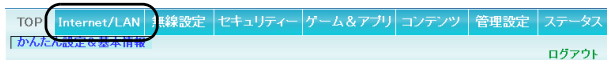
接続パターン３、４の場合（Windows 環境での設定例）

接続パターン３（P97）、４（P101）の場合は、以下の手順で設定します。設定が完了すると、本商品はブリッジモードで動作します。また、本商品をクレードルに取り付けたり本商品の接続先を変更すると、接続先に応じた動作モード（※）に切り替わります。

※ 接続先が3G回線や公衆無線LAN回線の場合はルーターモードに、接続先がご家庭の有線 LAN ルーターの場合は、本商品設定画面の［Internet/LAN］－［Internet（有線ポート）］の接続モードで設定した動作モードに切り替わります。

※ 動作モードが切り替わった際、一部の機器では IP アドレスが取得できないことがあります。その場合は、機器を再起動するなどのネットワーク再設定を行ってください。

1　「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。

2　設定画面で［Internet/LAN］をクリックします。

3　［Internet（無線 LAN)］をクリックします。

4 登録無線LANプロファイルに登録されているプロファイル欄で、［修正］をクリックします。

5 接続モードで「ブリッジモード（LAN 側 IP アドレスを DHCP で取得）」を選択して［修正保存］をクリックします。

無線LANプロファイルの編集

プロファイル	☑有効
プロファイル名称	XXXXXXXXXXXX
SSID	XXXXXXXXXXXX ［検索］
ANY接続	☐ANY拒否設定のSSID
接続モード	ルーターモード ルーターモード ブリッジモード（LAN側IPアドレスをDHCPで取得） ブリッジモード（LAN側IPアドレス変更しない）
認証方式	
無線の暗号化	
WPA-PSK(事前共有キー)	••••••••••••••

［修正保存］［修正中止］

6 「接続モードをブリッジモードに設定します」という画面が表示されたら、［設定］をクリックします。

以上で設定は完了です。

お知らせ

設定後、パソコンやゲーム機などがインターネットに接続できない場合は、各機器を再起動するなどのネットワーク再設定を行ってください。

接続パターン３、４の場合（Macintosh 環境での設定例）

Macintosh 環境から本商品をブリッジモードに切り替える場合は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。

5 困ったときは

無線接続で困ったとき

現象	対処方法
ゲーム機を本商品に無線接続したら、他の機器が無線接続できない	「ラベルに記載の値で無線接続できないときは」(P114)を参照してください。
無線機器と本商品を AOSS 接続できない	• 本商品の電源を入れ直してください。 • 電池パックを充電するか、付属の電源アダプタを接続してください。 • パソコンおよび携帯用ゲーム機の場合は、本商品を近づけてから、AOSS 接続を行ってください。 iPod touch の場合は、本商品の設定画面にて現在の SSID と暗号化キーを確認し、その SSID と暗号化キーを使って無線接続してください。なお、出荷時の SSID と暗号化キーの設定は、本商品のラベル(P35)で確認することができます。 • セキュリティーソフトがインストールされている場合は、一時的にファイアウォール機能を停止してください。設定については、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。 • 本書 P128 の手順でリファレンスガイドを参照して、無線チャンネルを変更してください。 • 無線 LAN 機能を搭載したパソコンをお使いの場合は、パソコン本体の無線 LAN が有効になっているか確認してください。 • USBやPCカード型の無線子機をお使いの場合は、一度無線子機のドライバーを削除し、最新版のドライバーをインストールしてください。

現象	対処方法
AOSS 接続後に「IP アドレスの競合が検出されました」と表示される	AOSS 接続後に「IP アドレスの競合が検出されました」と表示される場合は、パソコンを再起動してください。
AOSS を使用せずに無線機器と本商品を無線接続したい	AOSS を使用せずに無線機器と本商品を無線接続する手順は、リファレンスガイドを参照してください。 リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
電波の状態が悪い / 通信が途切れる / 通信速度が遅い	• 本商品と無線機器との間に障害物がある場合は、障害物を移動させるか、本商品の使用場所を変更してください。 • 周りに本商品と同じ周波数帯を使用する機器（コードレス電話や電子レンジなど）がある場合、混信し、通信が途切れることがあります。その場合は、リファレンスガイドを参照して、本商品の無線チャンネル設定を変更してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。
本商品に設定されている SSID や暗号化キーが分からなくなった	本商品に設定されている SSID や暗号化キーは、本商品の設定画面から確認できます。手順はリファレンスガイドを参照してください。リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。 なお、出荷時の SSID や暗号化の設定は以下のようになっています。 SSID　本商品のラベル（P35）に記載の値 暗号化の種類　WPA/WPA2 mixedmode - PSK TKIP/AES mixedmode 暗号化キー　本商品のラベル（P35）に記載の値

本商品の設定画面が表示できなくて困ったとき

現象	対処方法
本商品の設定画面にログインできない	• 設定を行う機器が本商品と接続されていることを確認してください。接続されていない場合は、無線または LAN ケーブルで接続してください。 • 設定画面にログインするためのユーザー名やパスワードが正しいか確認してください。出荷時設定でお使いの場合、ユーザー名は「root」、パスワードは未設定です。パスワードを忘れてしまった場合は、本商品のリセットスイッチ（RESET）(P35) を AOSS/DIAG ランプが赤色に点滅するまで（約３秒間）押して設定を初期化してください。（初期化すると、パスワード以外の設定も出荷時設定に戻ります） • 「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示してください。 • Internet ExplorerなどのWebブラウザーがプロキシを使用しない設定になっているか確認してください。 • 設定を行う機器の IP アドレスが正しく設定されているかを確認してください。 • 他の使用者が本商品の設定画面にログインしていたり、設定画面の［ログアウト］をクリックせずにブラウザーを終了した可能性があります。 しばらくお待ちいただいてからログインするか、本商品の電源を入れ直してログインしてください。
本商品の設定画面にログインできない （AOSS/DIAG ランプが赤く点滅している）	本商品に異常が発生しています。AOSS/DIAG ランプの点滅回数と内容については、本書の P33 を参照してください。 なお、AOSS/DIAG ランプは、本商品の電源を ON にしたときや、ファームウェア更新時にも赤く点滅しますが、異常ではありません。

その他で困ったとき

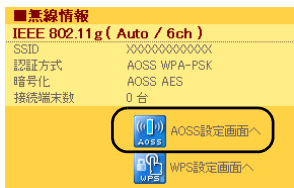
現象	対処方法
設定画面を表示すると、「USIM カードの PIN 認証が必要です」または「USIM カードの PIN 認証がロックされています」と表示され、インターネットに接続できない	USIM カードが PIN ロックされています。「USIM カードがロックされたときは」（P118）を参照して、ロックを解除してください。

ラベルに記載の値で無線接続できないときは

ゲーム機などを本商品に無線接続した後で、パソコンなどの他の機器を手動接続しようとすると、初期値ラベルに記載の SSID や暗号化キーで接続できないことがあります。これは、ゲーム機と本商品を AOSS 接続した際に、SSID や暗号化キーがお買い上げ時の状態から変更されたためです。この場合、いったん本商品の設定画面で現在の設定を確認し、その設定を使って接続する必要があります。
以下の手順で設定を行ってください。

1　**「設定画面を表示する」（P71）を参照して、本商品の設定画面を表示します。**

2 AOSS アイコンが青く表示されている場合は、 アイコンをクリックします。

AOSS アイコンが黒く表示されている場合は、 アイコンをクリックします。

以降の手順は、クリックしたアイコンによって異なります。

AOSS アイコンをクリックした場合

1　「現在のセキュリティー情報」の項目で、（現在使用中）と表示されている部分の SSID と暗号化の種類、暗号化キーを確認します。

現在のセキュリティー情報802.11g

暗号化レベル	WPA-PSK-AES
SSID	XXXXXXXXXXXX-1
暗号化キー	xxxxxxxxxxxxx

暗号化レベル	WPA-PSK-TKIP
SSID	XXXXXXXXXXXX
暗号化キー	xxxxxxxxxxxxx

暗号化レベル	WEP128 (現在使用中)
SSID	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
暗号化キー	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx (送信キー) xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

暗号化レベル	WEP64
SSID	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
暗号化キー	xxxxxxxxxx (送信キー) xxxxxxxxxx xxxxxxxxxx xxxxxxxxxx

[ランダム] [KEYベース] [リセット]

[設定]

ワンポイント

「WEP128」「WEP64」が現在使用中の場合は、暗号化キーの 1 行目を確認してください。

2 上記で確認した SSID と暗号化の種類、暗号化キーを使って無線接続します。

ワンポイント

接続方法については、リファレンスガイドを参照してください。
リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。

WPS アイコンをクリックした場合

1 「WPS 用無線セキュリティー設定」の項目で、SSID と暗号化の種類、暗号化キーを確認します。

2 上記で確認した SSID と暗号化の種類、暗号化キーを使って無線接続します。

ワンポイント

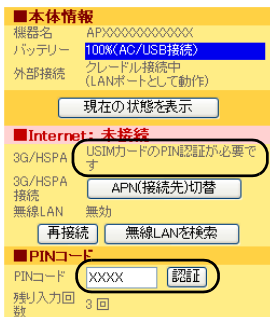
- セキュリティーが「WPA/WPA2 mixedmode - PSK TKIP/AES mixedmode」となっている場合は、WPA2-PSK-AES（推奨）で接続してください。
- 接続方法については、リファレンスガイドを参照してください。
リファレンスガイドについては、本書 P128 をご覧ください。

USIM カードがロックされたときは

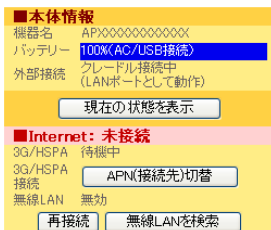
USIM カードがロックされると、本商品の設定画面を表示した際に「USIM カードの PIN 認証が必要です」または「USIM カードの PIN 認証がロックされています」というメッセージが表示されます。その場合は、以下の手順に従って、ロックを解除してください。

「USIM カードの PIN 認証が必要です」と表示される場合

1 「設定画面を表示する」（P71）の手順 1 ～ 5 を行います。

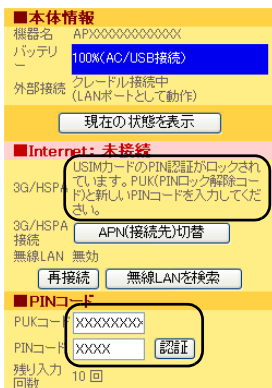
2 設定画面が表示されたら、「USIM カードの PIN 認証が必要です」というメッセージが表示されていることを確認し、USIM カードに設定されている PIN コードを入力して、［認証］をクリックします。

お願い

PIN コードは 3 回まで入力可能です。3 回以上入力を誤ると、PIN ロック状態となり、解除を行うには PIN ロック解除コードが別途必要になりますので、ご注意ください。

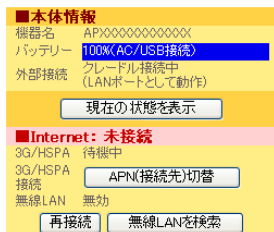
3 ロックが解除されると、画面から「USIM カードの PIN 認証が必要です」というメッセージが表示されなくなります。

以上で設定は完了です。

「USIM カードの PIN 認証がロックされています」と表示される場合

1　「設定画面を表示する」（P71）の手順 1 ～ 5 を行います。

2　設定画面が表示されたら、「USIM カードの PIN 認証がロックされています」というメッセージが表示されていることを確認し、USIM カードに設定されている PIN コードと、ご契約時に通知された PUK コードを入力し、［認証］をクリックします。

お願い

PUK コードは 10 回まで入力可能です。10 回以上入力を誤ると、完全にロックされてしまいます。完全にロックされた場合は、USIM カードのご契約先にご相談ください。

3 ロックが解除されると、画面から「USIM カードの PIN 認証がロックされています」というメッセージが表示されなくなります。

以上で設定は完了です。

6 付録

補足情報

本商品と無線接続する場合の注意事項

WEP もしくは暗号化なしで端末（ゲーム機等）を無線接続した場合には、セキュリティ強度が低くなりますので、ご注意ください。

また、本商品とパソコン等が AES もしくは TKIP によって無線接続された後に、WEP のみに対応した端末（ゲーム機等）を AOSS/WPS（プッシュボタン式）等により無線接続すると、先に接続したパソコン等が無線接続できなくなる場合があります。この場合は、先に接続したパソコン等を再度、AOSS/WPS（プッシュボタン式）等により、無線接続し直してください。

クレードルに設置して使用する場合の注意事項

本商品をクレードルに取り付ける際には、本書に従って確実に取り付けてください。確実に取り付けられていないと、正常に動作しない場合があります。その場合は、クレードルから完全に取り外した後に、再度、確実にクレードルに取り付け直してください。

本商品をクレードルに取り付けてご利用いただく際には、インターネット等への通信が可能となるまでに多少の時間がかかる場合があります。しばらくお待ちいただいてからご利用ください。

その他正常に動作しない場合の注意事項

ごく稀ではありますが、本商品が正常に動作しない場合があります。その際は、本体の電源を一度 OFF にしてから再度電源を ON にし直すか、クレードルでご使用時には、本体を一旦クレードルから完全に取り外した後に、再度、確実にクレードルに取り付けることで状態が改善します。

万一、上記の対処を行った場合でも改善しない場合には、リセットを行ってください。なお、リセットを行うと、本商品の設定が初期化されますのでご注意ください。

製品仕様

本体 / クレードル

無線インターフェース（LAN 側）	準拠規格	IEEE802.11b / IEEE802.11g ARIB STD-T66（IEEE802.11b/g）
	データ転送速度	IEEE802.11g　6/9/12/18/24/36/48/54Mbps IEEE802.11b　1/2/5.5/11Mbps
	モード	アクセスポイント（AP）モード
	周波数範囲	2412 ～ 2472MHz　1 ～ 13ch ※ 携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等が 2.4GHz の無線を使用している場合は、混信が発生する可能性があります。
	ポート数	1 ポート

無線 インター フェース （Internet 側）	準拠規格	IEEE802.11a / IEEE802.11b / IEEE802.11g ARIB STD-T71（IEEE802.11a） ARIB STD-T66（IEEE802.11b/g）
	データ 転送速度	IEEE802.11a/g　6/9/12/18/24/36/48/54Mbps IEEE802.11b　1/2/5.5/11Mbps
	モード	ステーション（STA）モード
	周波数 範囲	IEEE802.11a　W52　36/40/44/48ch （5180 ～ 5240MHz） W53　52/56/60/64ch （5260 ～ 5320MHz） IEEE802.11b/g　1 ～ 13ch （2412 ～ 2472MHz） ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が 2.4GHz 帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
	ポート数	1 ポート
3G インター フェース	準拠規格	3GPP W-CDMA Release 99 HSUPA release 6 HSDPA release 5
	データ 転送速度	HSDPA　7.2Mbps HSUPA　5.76Mbps W-CDMA　384kbps
	周波数 範囲	Band I　2100MHz　UP　：1920 ～ 1980MHz Down　：2110 ～ 2170MHz Band VI　800MHz　UP　：830 ～ 840MHz Down　：875 ～ 885MHz Band IX　1700MHz　UP　：1749.9 ～ 1784.9MHz Down　：1844.9 ～ 1879.9MHz
	ポート数	1 ポート

クレードル	準拠規格	IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3（10BASE-T）
	データ 転送速度	10/100Mbps（自動認識）
	ポート数	1 ポート（AUTO-MDIX 対応）
対応 SIM カード		USIM カード（W-CDMA）
その他本体外部 インターフェース		mini USB（USB1.1/2.0 対応）× 1 microSD カードスロット（SDHC 対応、最大 32GB）× 1
microSD カード 推奨フォーマット形式		FAT16（SD 規格）、FAT32（SDHC 規格）
使用電源		AC100V ± 10%　50/60Hz（電源アダプタ使用時） PWR-100 電池パック（電池パック使用時）
消費電力		最大通信時　2.5W 一般通信時　1.0W スタンバイ時　0.22W
連続通信時間		一般通信時　6 時間 スタンバイ時　30 時間 ※ 動作時間は使用環境により異なります。
動作環境		温度：　0 ～ 35 ℃ 湿度：　0 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法	本体	約 95.0（W）× 約 64.4（H）× 約 17.4（D）mm
	クレードル	約 64.3（W）× 約 21.2（H）× 約 48.3（D）mm
重量	本体	約 105g（電池パック装着時）
	クレードル	約 35g

電池パック

使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 3.7V
公称容量	1880mAh
保証充電回数	約 500 回

消耗品（電池パック）について

電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐに電池残量がなくなる場合は、新しい電池パック（品名：PWR-100 電池パック）に交換してください。ご購入については、サプライセンタにお問い合わせください。

サプライセンタ　0120-868289

■電池パック回収のお願い

使用済み電池パックなどは､貴重な資源です｡使用後は端子が接触しないように端子にテープを貼るなどの処置をしてから､当社のサービス取扱所にお持ちいただくか､回収を行っている市町村の指示に従ってください｡リサイクル推進にご協力をお願いします｡

リファレンスガイドについて

各種設定事例や画面説明、各ソフトウェアについての詳細は、本商品本体に収録されているリファレンスガイドに記載されています。

お知らせ

リファレンスガイドを参照するには、パソコンに Adobe Reader がインストールされている必要があります。Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobe サイト（http://get.adobe.com/jp/reader/）より最新版の Adobe Reader をダウンロードしてインストールしてください。

リファレンスガイドのインストール方法（Windows）

リファレンスガイドをインストールしておくと、設定事例や画面説明などをいつでも参照できるため便利です。インストールは以下の手順で行います。

1　本商品の電源を ON にします。

2　付属の USB ケーブルを本商品とパソコンに接続します。

3 ［スタート］－［(マイ）コンピューター］を選択します。

4 ［PWR-100 専用ランチャー］（または［リムーバブルディスク］）をダブルクリックします。

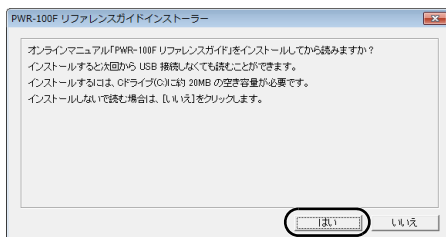
PWR-100 専用 ランチャー (H:)

5 ［Launcher］をダブルクリックします。

ワンポイント

Windows 7/Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることがあります。その場合は、「PWR-100 専用ランチャーを開く」をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックしてください。

6 ［マニュアルを読む］をクリックします。

7　［はい］をクリックします。

ワンポイント

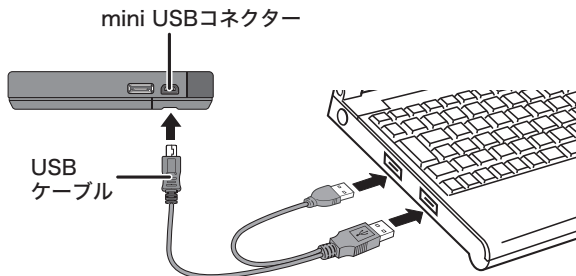
［はい］をクリックすると、パソコンにリファレンスガイドがインストールされ、デスクトップにショートカットが作成されます。

以上でリファレンスガイドのインストールは完了です。

リファレンスガイドのインストール方法（Macintosh）

リファレンスガイドをインストールしておくと、設定事例や画面説明などをいつでも参照できるため便利です。インストールは以下の手順で行います。

1　本商品の電源を ON にします。

2 付属の USB ケーブルを本商品と Macintosh に接続します。

3 デスクトップに表示されたドライブをダブルクリックします。

4 「manual」フォルダをダブルクリックします。

5 「manual.pdf」をデスクトップなどにドラッグしてコピーします。

以上でリファレンスガイドのインストールは完了です。

リファレンスガイド参照方法

Windows パソコンの場合は、デスクトップに表示されている「PWR-100F リファレンスガイド」アイコンをダブルクリックするか、［スタート］－［(すべての）プログラム］－［NTT］－［PWR-100F リファレンスガイド］を選択するとリファレンスガイドが表示されます。

Macintosh の場合は、P131 の手順５でコピーしたファイルをダブルクリックするとリファレンスガイドが表示されます。

お知らせ

本商品のファームウェアをバージョンアップした場合は、以下の手順で新しいバージョンのリファレンスガイドを再インストールしてください。

Windows 環境の場合

1. 「Windows 環境の場合」(P133) を参照して、パソコンにインストールされているリファレンスガイドを削除します。
2. 「リファレンスガイドのインストール方法（Windows）」(P128) を参照して、新しいリファレンスガイドをインストールします。

Macintosh 環境の場合

1. バージョンアップ前にMacintoshにリファレンスガイドをコピーしていた場合は、リファレンスガイドを削除します。
2. 「リファレンスガイドのインストール方法 (Macintosh）」(P130) を参照して、新しいリファレンスガイドをインストールします。

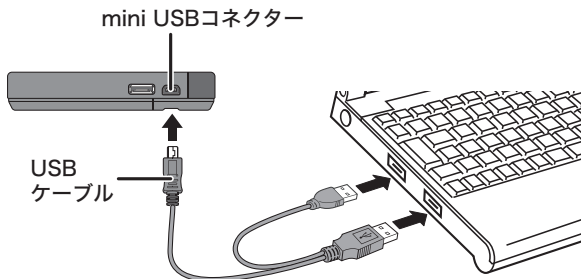
ソフトウェア / リファレンスガイドの削除

本商品の使用を中止したり不要になった場合は、以下の手順でソフトウェアやリファレンスガイドを削除してください。

Windows 環境の場合

お知らせ

アンインストールは、管理者権限のあるユーザー（Administrator など）で行ってください。それ以外のユーザーで行うと、正常に削除できない場合があります。

1 本商品の電源を ON にします。

2 付属の USB ケーブルを本商品とパソコンに接続します。

3 ［スタート］－［(マイ) コンピューター］を選択します。

4　[PWR-100 専用ランチャー]（または［リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。

PWR-100 専用 ランチャー (H:)

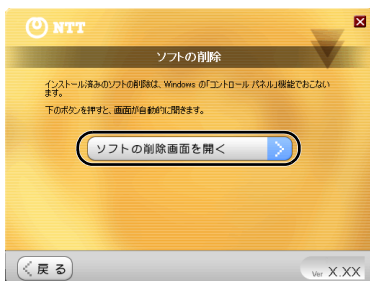
5　[Launcher] をダブルクリックします。

Launcher
Launcher
NTTEAST･NTTWEST

ワンポイント

Windows 7/Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることがあります。その場合は、「PWR-100 専用ランチャーを開く」をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックしてください。

6　[削除] をクリックします。

7 ［ソフトの削除画面を開く］をクリックします。

8 「FT-STC/U-B 設定ユーティリティ」または「無線親機設定ユーティリティ」または「PWR-100F リファレンスガイド」を選択し、［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。

ワンポイント

上記は Windows 7 の画面です。お使いの Windows によっては、画面が異なることがあります。

9 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、［はい］または［続行］をクリックします。

10 以降は画面の指示に従って、ソフトウェアやリファレンスガイドを削除します。

以上でソフトウェア / リファレンスガイドの削除は完了です。

Macintosh 環境の場合

1 本商品のリファレンスガイド「manual.pdf」を Macintosh 内に保存している場合は、「manual.pdf」を削除します。

以上でリファレンスガイドの削除は完了です。

用語集

AES

IEEE802.11i で策定されている次世代暗号化方式です。「WEP」脆弱性の原因は、採用している暗号方式（RC4 暗号）自体に解読手法が存在するためです。「TKIP」にて脆弱性の改善はされていますが、暗号方式自体を抜本的に見直したものが「AES」です。

AOSS

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）は、バッファロー社が開発した無線 LAN の接続や暗号化など各種セキュリティー設定を簡単に行うためのシステムです。機器に搭載されたボタンを押すことで、自動的に接続・セキュリティー設定を行うことができます。

DHCP サーバー

DHCP サーバーはネットワークに関連した情報（IP アドレス、ルーターの IP アドレス、ドメイン名など）を管理します。DHCP クライアントが起動すると、自動的に IP アドレスなどの情報を割り振ります。DHCP サーバーがネットワーク上に存在すると、ネットワーク上のパソコンや無線親機に、IP アドレスなどを手動で設定する必要がなくなります。

DNS

コンピューター名やドメイン名を、それぞれに対応した IP アドレスに変換するシステムです。

MAC アドレス

ネットワーク機器ごとの固有の物理アドレスです。先頭からの 3bytes のベンダーコード（メーカーの ID）と、残り 3bytes のユーザーコードの 6bytes で構成されます。Ethernet ではこのアドレスを元にフレームの送受信を行います。

NTP サーバー

NTP サーバーは、機器が持つ内部時計を調整するときに参照するサーバーです。NTP 機能を使用すると、あらかじめ設定された時間ごとに機器が NTP サーバーにアクセスし、機器の内部時計を正しい時刻に調整します。

SSID

無線機器と無線親機の通信時に混線しないために設定する ID です。無線機器が無線親機と通信するときは、同一の SSID を設定します。

TKIP

無線のデータ暗号化方式である WPA に用いられている暗号化プロトコルです。従来の暗号化方式である「WEP」にあった同じ暗号化キーを使いつづけるため発生する脆弱性を克服するため、キーを自動的に変更し、暗号化を行うように改良された暗号化プロトコルが「TKIP」です。定期的に使用する暗号化キーを変更するため、キーの解析が困難となり、より強固なセキュリティを持った無線 LAN を構築することが可能です。

WEP

無線 LAN の規格である 802.11 に追加されたデータを暗号化する機能です。WEP（暗号化）キーに 64 ビット長のデータを使う方式と 128 ビット長のデータを使う方式の２つがあります。この WEP（暗号化）キーを元に送受信データを暗号化します。万一、第三者に電波を傍受されても、暗号化されたデータの解読は困難です。ビット数の値が大きいほど（64bit ＜ 128bit）暗号が複雑化し、セキュリティー度が向上します。無線親機に WEP 設定を行なうと、同じ WEP キーを設定した無線機器からしか接続ができなくなります。

WPA

無線 LAN の暗号化方式のひとつで、従来採用されてきた WEP の弱点を補強し、セキュリティー強度を向上させたものです。従来の SSID と WEP キーのセキュリティーに加え、Pre-Sheared Key（PSK）や、PPP Extensible Authentication Protocol（EAP）などを用いて認証を行い、無線親機から配布される暗号化キーで接続させます。また、認証によって配布された暗号化キーを一定時間で自動更新すること

で、安全性を向上させています。暗号化についても「TKIP」と呼ばれる暗号プロトコルを採用するなど改善が加えられています。

WPA2
WPA がセキュリティー標準規格「IEEE802.11i」に採用予定であった暗号化の一部から作成されているのに対して、WPA2 では正式に策定された「IEEE802.11i」に基づいて作成されています。
従来の WPA では、暗号プロトコルに「TKIP」を採用していましたが、より強力な暗号化技術である「AES」をサポートすることでセキュリティー強度を従来より向上させています。

WPS
WPS（Wi-Fi Protected Setup）は、無線 LAN の普及推進団体である Wi-Fi Alliance によって策定された、無線 LAN の接続や暗号化など各種セキュリティー設定を簡単に行うための規格です。機器に搭載されたボタンを押すことで接続設定を行うプッシュボタン式と、機器固有情報を相手側機器に登録することで接続設定を行う PIN コード式があり、自動的に接続・セキュリティー設定を行うことができます。

グローバル IP アドレス
インターネットに直接接続でき、インターネット上では重複しない IP アドレスです。

ゲートウェイ
ネットワークとネットワークを結ぶ機器・パソコン・ソフトウェアです。パケットが LAN の外に出て行くときに通過します。

サブネットマスク
IP アドレスを、ネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けるための値です。ルーターがパケットを送受信するために用いられます。

ドメイン名

インターネットに接続するコンピューターは IP アドレスと呼ばれる数字を使って識別されていますが、ドメイン名は数字よりも簡単に覚えられるようにと考えられた文字で表現された名前です。

パケット

ネットワーク上を流れるデータの単位です。ヘッダー（宛先アドレスや送信元アドレス）と情報データ（実データ）から構成されます。

プライベート IP アドレス

インターネットに直接接続せず、閉じたネットワーク内同士であれば、重複して自由に使用することができる IP アドレスです。プライベート IP アドレスには、次のような種類があります。

クラス A：10.xxx.xxx.xxx/255.0.0.0
クラス B：172.16.0.0 ～ 172.31.255.255/255.255.0.0
クラス C：192.168.xxx.xxx/255.255.255.0

索引

数字

アルファベット

か行

さ行

た行

は行

ま行

ら行

この取扱説明書は森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを推奨します。

当社ホームページ：

［NTT東日本］http://web116.jp/ced/
［NTT西日本］http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品について、不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の詳細なお取扱いに関するお問い合せ（9:00～17:00）

お問い合わせ先： **0120-970413**

※携帯電話・PHS・050IP電話からからご利用の場合
03-5667-7100（通話料がかかります）

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先： **0120-242751**（24時間 年中無休※）

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理などの対応時間は9:00～17:00です。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ

□お問い合わせ先： **0120-248995**
（携帯電話・PHSからも利用可能です。）

□受付時間

・本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ：
9:00～17:00（年末年始12月29日～1月3日を除く）

・故障に関するお問い合わせ：
24時間※　年中無休
※故障修理対応時間は9:00～17:00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

本3121-5 (2011.10)
PWR-100Fトリセツ
35011438-05